日本福祉大学健康科学部授業科目履修規程

第1章　総則

（趣旨）

第1条　日本福祉大学健康科学部（以下、「本学部」という。）の授業科目の履修及びこれに関する事項は、学則による他、本規程の定めるところによる。

第2章　専修

（専修）

第2条　本学部福祉工学科に「健康情報専修」及び「バリアフリーデザイン専修」（2013～2017年度の入学生）、「情報工学専修」及び「建築バリアフリー専修」（2018年度以降の入学生）を置き、それぞれ求められる専門性に応じたカリキュラムで構成する。

第3章　卒業条件等

（卒業条件）

第3条　本学部を卒業するためには、在学期間4年間以上にわたり、第4学年を終了し、別表1のとおり所定の単位を修得しなければならない。

2　「全学教育センター科目」は「総合基礎科目」として、卒業単位に算入する。

3　前項の「全学教育センター科目」のうち、別表2に定める科目について、本学部で修得した「総合基礎科目」とみなして、卒業単位に算入する。

4　第1項の卒業要件を満たして卒業を許可された学生が、卒業延期を希望する場合は、学部教授会の決定により1年間に限り卒業を延期することができる。

（進級条件）

第4条　第2学年、第3学年及び第4学年に進級するためには別表3に定める進級条件を満たさねばならない。

第4章　授業科目と履修方法

（授業科目の種類）

第5条　本学部の授業科目、単位及び学年配当は、別表4のとおりとする。

（基礎科目）

第6条　各科目の履修方法・履修条件は別表4のとおりとする。

（資格取得）

第7条　理学療法士国家試験受験資格、作業療法士国家試験受験資格、介護福祉士国家試験受験資格、社会福祉士国家試験受験資格、一級建築士及び二級建築士・木造建築士受験資格、社会福祉主事任用資格を取得するためには、別に定める履修規程に基づき履修しなければならない。

2　資格関係科目のうち、卒業単位に算入されない科目を資格独自科目という。

第5章　履修登録

（履修登録）

第8条　授業科目を履修し単位を修得するためには、毎学年年度当初の所定の期間に履修登録をしなければならない。

2　前項の規定にも関わらず、後期の所定の期間に後期開講の科目について、登録の取消し、年間履修単位数内で登録の追加などの登録修正を認める。ただし次の場合はこれを認めない。

①　通年科目を削除する修正

②　前期に単位を修得できなかった科目と同一の科目の登録

③　クラス制等のクラス登録科目を削除する修正

3　後期復学生及び年度当初に履修登録を行わなかった者は前項の期間に後期開講科目に限り履修登録を行えるものとする。

4　病気、その他やむをえない理由により所定の期間に履修登録できない場合は、直ちに届け出て指示を受けなければならない。ただし、第21条で定める条件を満たすことができない科目の履修登録は認めない。

（クラス登録）

第9条　履修登録に先立ちクラス登録を必要とする科目は、年度始めに発表する。クラス登録を必要とする科目のクラス登録をおこなわない場合は履修登録ができない。

（実習実費の徴収）

第10条　実験演習を伴う科目のうち別表5に定める科目を履修するには、実習実費を納入しなければならない。納入された実習実費は返却しない。

（年間履修単位）

第11条　1年間に履修登録できる授業科目の単位数は別表6のとおりとする。この制限の中には、所属専攻・専修以外で開講される科目の履修も含まれる。

2　資格独自科目及び自由科目については年間履修単位の制限に含まない。

（履修の制限）

第12条　既に単位を修得した科目と同一又は類似とみなされる科目及び上級学年配当科目は履修することができない。

2　同一時限に同時に開講される複数の科目を履修することはできない。

3　科目により履修者の制限をすることがある。

4　別表7に定める科目を履修するためには、前提科目の単位を修得していなければならない。

（単位認定を行う資格等）

第13条　福祉工学科において、別表8に定める資格を取得した場合は、本人の申請に基づき、「情報技術Ⅰ,Ⅱ,Ⅲ,Ⅳ」で合計8単位まで、「キャリア形成Ⅰ,Ⅱ,Ⅲ,Ⅳ」で合計8単位まで認定することが出来る。

2　福祉工学科において、公募型インターンシップを修了した場合は、本人の申請に基づき、「インターンシップⅢ」又は「インターンシップⅣ」（2013～2017年度の入学生）、「インターンシップⅠ」又は「インターンシップⅡ」（2018年度以降の入学生）を認定する。

第6章　所属専攻・専修以外で開講される科目の履修

（履修の許可・範囲・条件）

第14条　所属専攻・専修以外で開講されている授業科目の内、当該科目の開講学部が認めた科目を履修することができる。

2　所属学部以外で開講されている授業科目は、第2学年次より履修することができる。

3　所属専攻・専修以外で開講されている授業科目を履修する場合の配当年次は、当該科目が開講されている学部の配当年次に従う。

4　所属専攻・専修で開講されている科目と同一とみなされる授業科目は履修することができない。

5　キャンパス間移動を伴う履修については、連続する時限で履修することはできない。

6　所属専攻・専修以外に開講される履修許可科目は、毎年度、提示する。

（修得可能単位数）

第15条　前条により修得できる単位は、他の大学又は短期大学において修得した単位を含めて、60単位を限度として卒業単位に算入する。

2　本学部に入学または編入学・転入学・転籍を許可された者が、従前の大学等で既に履修した授業科目及びその修得単位を、本学部における授業科目の履修により修得したものとして認定を受ける場合は、その認定単位数も前項の卒業単位算入限度に含めるものとする。ただし、福祉工学科の3年次編転入生は、前条により修得できる単位を除き、他の大学又は短期大学において修得した単位について75単位を限度として卒業単位に算入する。

第7章　留年生・復学・再入学生の履修条件

（留年生の履修条件）

第16条　留年した者の履修条件は、留年後所属した学年の履修条件による。

2　留年した者の進級資格審査は年度末とし、年度途中の進級措置は行なわない。

3　卒業単位の不足により留年した4年生が、前期終了後に単位を充足した場合、本人の申し出により前期卒業を認める。

4　在学期間の不足により留年した4年生が、前期終了後に在学期間を充足した場合、本人の申し出により前期卒業を認める。

（復学・再入学の履修条件）

第17条　復学及び再入学した者の履修条件は、新たに所属した学年の履修条件による。

第8章　授業

（授業の形態）

第18条　本学部における授業は、講義、演習、実験、実習もしくは実技のいずれかにより、またはこれらの併用により行うものとする。

2　第１項の授業のうち、全講の過半数を教室において直接教授するものを「対面授業」という。

3 第１項の授業のうち、全講の過半数を学則25条に定める「多様なメディアを高度に利用して行う授業」にて教授するものを「メディア授業」という。

4 前項にいう「メディア授業」を、次の各号のとおり区分する。

(1) 動画像データの視聴及び課題添削と質疑応答等を組み合わせて遠隔で実施する「オンデマンド授業」

(2) Webビデオ会議システムを活用して同時双方向に遠隔で実施する「同時双方向型授業」

5　授業の形態は、その開講期間に応じて以下の各号のとおり区分する。

(1)　通常授業は、通年、または半期、四半期で開講する。時間割は年度はじめに発表する。

(2)　集中授業は、集中授業期間に連続して開講する。集中授業期間、科目、日程は年度はじめに発表する。

(3)　補講は、休講等やむをえない事情で授業が予定通り終了しない場合、所定の補充授業期間に実施する。補講期間は年度はじめに発表し、科目、日程はその都度掲示で発表する。

（授業の変更）

第19条　年度途中、やむをえない事情で、授業の日程や教室を変更したりする場合は、その都度掲示する。

（授業への出席）

第20条　各科目の授業について、試験規程の定める受験資格に必要な出席回数を満たしていない場合は単位認定試験の受験資格を失う。

第9章　試験及び成績発表

（試験）

第21条　学則第34条に基づく試験については、別に定める「日本福祉大学試験規程」による。

（成績発表）

第22条　成績の発表は、本学部の指定する時期に行う。

（成績評価）

第23条　成績は次の基準により評価をおこない、60点以上を合格とする。

S（100～90点）　A（89～80点）　B（79～70点）　C（69～60点）　D（59点以下）

2　前項にもかかわらず、一部の科目についてはG（合格）・D（不合格）により判定することがある。

3　編入生、転入生及び転籍生の従前の大学・学部等における修得単位及び指定資格の取得による単位の認定は、N（認定）とする。

4　試験規程第7条に定める受験資格の要件を満たしていない場合及び試験を受験しなかった場合は、K（棄権）とする。

5　修得単位数及び学則第36条2項に定めるGPAに照らして、学業不振または学業継続が困難な学生に対して、学部は必要な学修指導または警告を行う。

6　前項に定める学修指導と警告の基準及び手続は別に定める。

第10章　規程管理

（規程の所管課室）

第24条　本規程の所管課室は、半田事務室とする。

（規程の改廃）

第25条　本規程の改廃は、健康科学部教授会の審議結果の進達を受けて、学長が決定する。

附　則

1　本規程は、2008年4月1日より施行する。

2　本規程は、2009年4月1日より改正施行する。ただし、2008年度入学生については、従前の例による。
3　本規程は、2010年4月1日より改正施行する。
4　本規程は、2011年4月1日より改正施行する。
5　本規程は、2012年4月1日より改正施行する。ただし、2011年度以前の入学生については、従前の例による。
6　本規程は、2013年4月1日より改正施行する。
7　本規程は、2014年4月1日より改正施行する。
8　本規程は、2015年4月1日から改正施行する。
9　本規程は、2016年4月1日から改正施行する。
10　本規程は、2017年4月1日から改正施行する。
11　本規程は、2018年4月1日から改正施行する。
12　本規程は、2019年4月1日から改正施行する。
13　本規程は、2020年4月1日から改正施行する。
14　本規程は、2021年4月1日から改正施行する。
15　本規程は、2022年4月1日から改正施行する。
16　本規程は、2023年4月1日から改正施行する。
17　本規程は、2024年4月1日から改正施行する。
18　本規程は、2025年4月1日から改正施行する。

別表1　卒業条件（第3条関係）

学科	卒業条件
リハビリテーション学科 理学療法学専攻 作業療法学専攻 介護学専攻	2013～2017 年度の入学生に適用 自専攻開講科目のうち、総合基礎科目 14 単位以上（理学療法学専攻・作業療法学専攻は必修 2 単位、介護学専攻は必修 10 単位含む）、専門基礎科目（理学療法学専攻・作業療法学専攻は必修 37 単位、介護学専攻は必修 16 単位含む）と専門科目（理学療法学専攻は必修 63 単位、作業療法学専攻は必修 67 単位、介護学専攻は必修 68 単位含む）あわせて理学療法学専攻は 100 単位以上、作業療法学専攻は 104 単位以上、介護学専攻は 84 単位以上修得し、総合基礎科目と専門基礎科目・専門科目あわせて総計 124 単位以上を修得すること。 ＊他学部・他学科・他専攻開講科目の履修により修得した所定の単位を含む

	■４年次における必修科目 ・ 理学療法学専攻 「統合理学療法学（2 単位）」「理学療法学研究Ⅰ（1 単位）」「理学療法学研究Ⅱ（1 単位）」「総合実習Ⅱ（7 単位）」 ・ 作業療法学専攻 「中枢疾患リハビリテーション（1 単位）」「整形疾患リハビリテーション（1 単位）」「高次脳機能障害リハビリテーション（1 単位）」「精神障害リハビリテーション（1 単位）」「認知症リハビリテーション（2 単位）」「内科系障害リハビリテーション（1 単位）」「医療管理学（1 単位）」「作業療法指導技法Ⅱ（実技）（1 単位）」「作業療法学研究Ⅰ（1 単位）」「作業療法学研究Ⅱ（1 単位）」「総合作業療法学（1 単位）」「総合実習Ⅱ（6 単位）」 ・介護学専攻 「介護過程演習Ⅲ（1 単位）」「介護過程演習Ⅳ（1 単位）」「介護学研究Ⅱ（2 単位）」 ■必修科目 ・介護学専攻 「国際コミュニケーションⅠ（1 単位）」「国際コミュニケーションⅡ（1 単位）」「国際コミュニケーションⅢ（1 単位）」「国際コミュニケーションⅣ（1 単位）」
リハビリテーション学科 理学療法学専攻 作業療法学専攻 介護学専攻	2018～2019 年度の入学生に適用 ※介護学専攻は 2018～2020 年度の入学生に適用 自専攻開講科目のうち、総合基礎科目 14 単位以上（理学療法学専攻・作業療法学専攻は必修 2 単位、介護学専攻は必修 10 単位含む）、専門基礎科目（理学療法学専攻は必修 36 単位、作業療法学専攻は必修 30 単位、介護学専攻は必修 16 単位含む）と専門科目（理学療法学専攻は必修 71 単位、作業療法学専攻は必修 80 単位、介護学専攻は必修 68 単位（2019 年度以降の入学生は 70 単位）含む）あわせて理学療法学専攻は 107 単位以上、作業療法学専攻は 110 単位以上、介護学専攻は 84 単位（2019 年度以降の入学生は 86 単位）以上修得し、総合基礎科目と専門基礎科目・専門科目あわせて総計 124 単位以上を修得すること。 ＊他学部・他学科・他専攻開講科目の履修により修得

	した所定の単位を含む ■４年次における必修科目 ・ 理学療法学専攻 「機能障害科学（1 単位）」「理学療法学研究Ⅱ（1 単位）」「理学療法学研究Ⅲ（1 単位）」 「総合実習Ⅱ（7 単位）」 ・ 作業療法学専攻 「中枢神経障害のリハビリテーション（1 単位）」「整形外科系障害のリハビリテーション（1 単位）」「高次脳機能障害リハビリテーション（1 単位）」「精神障害リハビリテーション（1 単位）」「認知症リハビリテーション（2 単位）」「内科系障害リハビリテーション（1 単位）」「医療管理学（1 単位）」「作業療法介入法Ⅲ（実技）（1 単位）」「作業療法学研究Ⅰ（1 単位）」「作業療法学研究Ⅱ（1 単位）」「総合作業療法学（1 単位）」「作業療法指導法演習（１単位）」「総合実習Ⅱ（6 単位）」 ・介護学専攻 「介護過程演習Ⅲ（1 単位）」「介護過程演習Ⅳ（1 単位）」「介護学研究Ⅱ（2 単位）」 ■必修科目 ・介護学専攻 「国際コミュニケーションⅠ（1 単位）」 「国際コミュニケーションⅡ（1 単位）」 「国際コミュニケーションⅢ（1 単位）」 「国際コミュニケーションⅣ（1 単位）」
リハビリテーション学科 理学療法学専攻 作業療法学専攻	2020 年度～2024 年度の入学生に適用 自専攻開講科目のうち、総合基礎科目 14 単位以上（理学療法学専攻・作業療法学専攻は必修 4 単位含む）、専門基礎科目（理学療法学専攻は必修 38 単位、作業療法学専攻は必修 35 単位含む）と専門科目（理学療法学専攻は必修 82 単位、作業療法学専攻は必修 84 単位含む）あわせて理学療法学専攻は 120 単位以上、作業療法学専攻は 119 単位以上修得し、総合基礎科目と専門基礎科目・専門科目あわせて理学療法学専攻は総計 134 単位以上、作業療法学専攻は総計 133 単位以上を修得すること。

	＊他学部・他学科・他専攻開講科目の履修により修得した所定の単位を含む ■４年次における必修科目 ・ 理学療法学専攻 「理学療法特論（1 単位）」「統合理学療法学（2 単位）」「理学療法学研究Ⅱ（1 単位）」「理学療法学研究Ⅲ（1 単位）」「総合実習後指導（1 単位）」 ・ 作業療法学専攻 「作業療法管理学（2 単位）」「中枢神経障害のリハビリテーション（1 単位）」「整形外科系障害のリハビリテーション（1 単位）」「高次脳機能障害リハビリテーション（1 単位）」「認知症リハビリテーション（1 単位）」「内科系障害リハビリテーション（1 単位）」「精神障害リハビリテーション（1 単位）」「上肢運動機能リハビリテーション（1 単位）」「作業療法介入法Ⅲ（実技）（1 単位）」「総合作業療法学（1 単位）」「総合作業療法学演習（1 単位）」「作業療法指導法演習（1 単位）」「作業療法学研究Ⅰ（1 単位）」「作業療法学研究Ⅱ（1 単位）」「総合実習Ⅱ（5 単位）」「地域作業療法学実習（1 単位）」
リハビリテーション学科 理学療法学専攻 作業療法学専攻	2025 年度以降の入学生に適用 自専攻開講科目のうち、総合基礎科目 14 単位以上（理学療法学専攻・作業療法学専攻は必修 6 単位含む）、専門基礎科目（理学療法学専攻は必修 38 単位、作業療法学専攻は必修 35 単位含む）と専門科目（理学療法学専攻は必修 82 単位、作業療法学専攻は必修 84 単位含む）あわせて理学療法学専攻は 120 単位以上、作業療法学専攻は 119 単位以上修得し、総合基礎科目と専門基礎科目・専門科目あわせて理学療法学専攻は総計 134 単位以上、作業療法学専攻は総計 133 単位以上を修得すること。 ＊他学部・他学科・他専攻開講科目の履修により修得した所定の単位を含む ■４年次における必修科目 ・ 理学療法学専攻 「理学療法特論（1 単位）」「統合理学療法学（2 単位）」「理

	学療法学研究Ⅱ（1 単位）」「理学療法学研究Ⅲ（1 単位）」「総合実習後指導（1 単位）」 ・ 作業療法学専攻 「作業療法管理学（2 単位）」「中枢神経障害のリハビリテーション（1 単位）」「整形外科系障害のリハビリテーション（1 単位）」「高次脳機能障害リハビリテーション（1 単位）」「認知症リハビリテーション（1 単位）」「内科系障害リハビリテーション（1 単位）」「精神障害リハビリテーション（1 単位）」「上肢運動機能リハビリテーション（1 単位）」「作業療法介入法Ⅲ（実技）（1 単位）」「総合作業療法学（1 単位）」「総合作業療法学演習（1 単位）」「作業療法指導法演習（1 単位）」「作業療法学研究Ⅰ（1 単位）」「作業療法学研究Ⅱ（1 単位）」「総合実習Ⅱ（5 単位）」「地域作業療法学実習（1 単位）」 ■必修科目 「日本福祉大学の歴史と学び（2 単位）」
リハビリテーション学科 介護学専攻	2021 年度以降の入学生に適用 自専攻開講科目のうち、総合基礎科目 14 単位以上（必修 10 単位含む）、専門基礎科目（必修 19 単位含む）と専門科目（介護学専攻は必修 64 単位含む）あわせて 83 単位以上修得し、総合基礎科目と専門基礎科目・専門科目あわせて総計 124 単位以上を修得すること。 ＊ 他学部・他学科・他専攻開講科目の履修により修得した所定の単位を含む ■４年次における必修科目 ・介護学専攻 「生活支援技術演習Ⅲ（1 単位）」「介護過程演習Ⅳ（1 単位）」「介護学研究Ⅱ（2 単位）」 ■卒業時までに修得が必要な科目 ・介護学専攻 「国際コミュニケーションⅠ（1 単位）」 「国際コミュニケーションⅡ（1 単位）」 「国際コミュニケーションⅢ（1 単位）」 「国際コミュニケーションⅣ（1 単位）」 「福祉サービス組織経営論（2 単位）」「高齢者福祉論（2

<table>
<tr><td></td><td>単位)」</td></tr>
<tr><td>福祉工学科
　健康情報専修
　バリアフリーデザイン専修

福祉工学科
　情報工学専修
　建築バリアフリー専修</td><td>2013～2022 年度の入学生に適用
自専修開講科目のうち、必修科目 12 単位を含め、総合基礎科目 10 単位以上、専門基礎科目と専門科目あわせて 80 単位以上修得し、総合基礎科目と専門基礎科目・専門科目あわせて総計 124 単位以上を修得すること

＊他学部・他学科・他専修開講科目の履修により修得した所定の単位を含む
＊資格独自科目は除く（2020 年度まで）

■必修科目
「情報処理演習（2 単位)」「基礎数学Ⅰ（2 単位)」「卒業研究Ⅰ（4 単位)」「卒業研究Ⅱ（4 単位)」

2023 年度以降の入学生に適用
<table>
<tr><td>授業科目区分</td><td>総合基礎科目</td><td>専門基礎科目</td><td>専門科目</td></tr>
<tr><td rowspan="2">卒業条件</td><td>■必修科目（「情報処理演習（2 単位)」）2 単位の修得
■上記必修科目を含め、自専修開講科目の中から、10 単位以上の修得</td><td colspan="2">■必修科目（「基礎数学Ⅰ（2 単位)」「卒業研究Ⅰ（4 単位)」「卒業研究Ⅱ（4 単位)」）10 単位の修得
■上記必修科目を含め、自専修開講科目の中から、専門基礎科目と専門科目あわせて 80 単位以上の修得</td></tr>
<tr><td colspan="3">■総合基礎科目と専門基礎科目、専門科目あわせて総計 124 単位以上の修得（自専修以外の他学部・他学科・他専修開講科目の履修により修得した単位を含む）</td></tr>
</table></td></tr>
</table>

別表 2　全学教育センター科目のうち、本学部「総合基礎科目」とみなす科目（第 3 条関係）

リハビリテーション学科

科目名	配当学年	単位	備考
こころとからだ	1	2	メディア授業
福祉社会入門	1	2	メディア授業
ヒューマンケアのための多職種連携	1	2	メディア授業

福祉工学科

科目名	配当学年	単位	備考
日本福祉大学の歴史	1	2	メディア授業
こころとからだ	1	2	メディア授業
福祉社会入門	1	2	メディア授業
視覚障害者支援論	1	2	
ろう文化と手話	1	2	
地震と減災社会	1	2	メディア授業
聴覚障害者の理解と支援	1	1	メディア授業
ふくしとフィールドワーク	1	2	メディア授業
知多半島のふくし	2	2	メディア授業
ふくしと減災コミュニティ	2	2	メディア授業
ふくしフィールドワーク実践	3	2	

別表3　進級条件（第4条関係）

リハビリテーション学科　理学療法学専攻　<2013～2017年度の入学生に適用>

学年	進級条件
第2学年への進級条件	以下の必修科目の単位を修得すること。 「基礎演習（2単位）」「リハビリテーション概論（2単位）」「医学概論（1単位）」「運動学（2単位）」「生理学（2単位）」「生理学実習（1単位）」「解剖学Ⅰ（4単位）」「解剖学Ⅱ（2単位）」「解剖学Ⅰ実習（2単位）」「解剖学Ⅱ実習（2単位）」「臨床運動学（2単位）」「神経生理学（1単位）」「神経生理学実習（1単位）」「人間発達学（1単位）」「理学療法学概論（1単位）」「理学療法基礎治療学Ⅰ（2単位）」「理学療法基礎治療学Ⅱ（2単位）」「見学実習（1単位）」「見学実習指導（1単位）」
第3学年への進級条件	以下の必修科目の単位を修得すること。 「臨床神経科学（2単位）」「内科学（2単位）」「整形外科学（2

	単位)」「精神科学（2単位)」「病理学（2単位)」「運動学実習（1単位)」「臨床心理学（1単位)」「小児科学（1単位)」「老年学（1単位)」「理学療法評価学Ⅰ（2単位)」「理学療法評価学Ⅱ（2単位)」「理学療法評価学Ⅲ（2単位)」「理学療法評価学Ⅰ実習（1単位)」「理学療法評価学Ⅱ実習（1単位)」「理学療法評価学Ⅲ実習（1単位)」「機能障害科学（1単位)」「物理療法学（2単位)」「物理療法学実習（1単位)」「日常生活活動学（2単位)」「日常生活活動学実習（1単位)」「義肢装具学（2単位)」「義肢装具学実習（1単位)」「機能障害解析学（1単位)」「評価実習（4単位)」「評価実習指導（1単位)」
第4学年への進級条件	以下の必修科目の単位を修得すること。 「運動器理学療法学（2単位)」「運動器理学療法学実習（1単位)」「内部障害理学療法学（2単位)」「内部障害理学療法学実習（1単位)」「神経系理学療法学（2単位)」「神経系理学療法学実習（1単位)」「医療管理学（1単位)」「小児理学療法学（1単位)」「地域理学療法学（1単位)」「総合実習Ⅰ（7単位)」「総合実習指導（1単位)」

リハビリテーション学科　理学療法学専攻　<2018～2019年度の入学生に適用>

学年	進級条件
第2学年への進級条件	以下の必修科目の単位を修得すること。 「基礎演習Ⅰ（1単位)」「基礎演習Ⅱ（1単位)」「リハビリテーション概論（2単位)」「人間発達学（1単位)」「生理学Ⅰ（2単位)」「生理学Ⅰ実習（1単位)」「生理学Ⅱ（2単位)」「生理学Ⅱ実習（1単位)」「解剖学Ⅰ（4単位)」「解剖学Ⅰ実習（2単位)」「解剖学Ⅱ（2単位)」「解剖学Ⅱ実習（2単位)」「基礎運動学（2単位)」「医学概論（1単位)」「理学療法学概論（1単位)」「理学療法基礎治療学（2単位)」「運動生理学（1単位)」「運動生理学実習（1単位)」「見学実習指導（1単位)」「見学実習（1単位)」
第3学年への進級条件	以下の必修科目の単位を修得すること。 「臨床心理学（1単位)」「小児科学（1単位)」「老年学（1単位)」「病理学（2単位)」「整形外科学（2単位)」「内科学（2単位)」「臨床神経科学（2単位)」「精神科学（2単位)」「基礎運動学実習（1単位)」「運動療法学（2単位)」「物理療法学（2単

	位)」「物理療法学実習（2単位)」「日常生活活動学（2単位)」「日常生活活動学実習(2単位)」「理学療法評価学Ⅰ(2単位)」「理学療法評価学Ⅰ実習（2単位)」「理学療法評価学Ⅱ（2単位)」「理学療法評価学Ⅱ実習(2単位)」「応用運動学(2単位)」「応用運動学実習（1単位)」「義肢装具学（2単位)」「義肢装具学実習（1単位)」「評価実習指導（1単位)」「評価実習（4単位)」
第4学年への進級条件	以下の必修科目の単位を修得すること。 「医療管理学（1単位)」「小児理学療法学（2単位)」「運動器理学療法学（2単位)」「運動器理学療法学実習（2単位)」「内部障害理学療法学（3単位)」「内部障害理学療法学実習（1単位)」「神経系理学療法学(2単位)」「神経系理学療法学実習(2単位)」「地域理学療法学（1単位)」「理学療法学研究Ⅰ（1単位)」「総合実習指導（1単位)」「総合実習Ⅰ（7単位)」

リハビリテーション学科　理学療法学専攻　<2020年度以降の入学生に適用>

学年	進級条件
第2学年への進級条件	以下の必修科目の単位を修得すること。 「基礎演習Ⅰ（1単位)」「基礎演習Ⅱ（1単位)」「人間関係とコミュニケーション（2単位)」「リハビリテーション概論（2単位)」「人間発達学（1単位)」「生理学Ⅰ（2単位)」「生理学Ⅱ（2単位)」「生理学実習（1単位)」「解剖学Ⅰ（2単位)」「解剖学Ⅱ（2単位)」「解剖学実習（2単位)」「医学概論（1単位)」「地域包括ケアシステム論（2単位)」「理学療法学概論（2単位)」「基礎運動学（2単位)」「運動療法学Ⅰ（1単位)」「運動療法学Ⅰ実習（1単位)」「応用運動学（2単位)」「理学療法評価学Ⅰ（2単位)」「理学療法評価学Ⅰ実習（2単位)」「見学実習前指導（1単位)」「見学実習（1単位)」
第3学年への進級条件	以下の必修科目の単位を修得すること。 「臨床心理学（1単位)」「小児科学（1単位)」「老年学（1単位)」「病理学（2単位)」「整形外科学（2単位)」「内科学（2単位)」「臨床神経科学（2単位)」「精神科学（2単位)」「栄養学（1単位)」「疼痛医学（1単位)」「医学英語Ⅰ（1単位)」「医学英語Ⅱ（1単位)」「運動療法学Ⅱ（2単位)」「物理療法学（2単位)」「物理療法学実習（2単位)」「日常生活活動学（2単位)」「日常生活活動学実習(2単位)」「理学療法評価学Ⅱ(2単位)」

	「理学療法評価学Ⅱ実習（2単位）」「運動学実習（2単位）」「運動器理学療法学（2単位）」「運動器理学療法学実習（2単位）」「義肢装具学（2単位）」「義肢装具学実習（1単位）」「機能障害科学（1単位）」「評価実習前指導（1単位）」「評価実習（4単位）」
第4学年への進級条件	以下の必修科目の単位を修得すること。 「救急医学（1単位）」「薬理学（1単位）」「公衆衛生学（2単位）」「理学療法管理学（2単位）」「高齢者理学療法学（1単位）」「小児理学療法学（2単位）」「内部障害理学療法学（2単位）」「内部障害理学療法学実習（2単位）」「神経系理学療法学（2単位）」「神経系理学療法学実習（2単位）」「地域理学療法学（1単位）」「スポーツ理学療法学（2単位）」「前庭リハビリテーション（2単位）」「理学療法学研究Ⅰ（1単位）」「総合実習前指導（1単位）」「総合実習（12単位）」「地域理学療法学実習（1単位）」

リハビリテーション学科　作業療法学専攻　<2013～2017年度の入学生に適用>

学年	進級条件
第2学年への進級条件	以下の必修科目の単位を修得すること。 「基礎演習（2単位）」「リハビリテーション概論（2単位）」「人間発達学（1単位）」「生理学Ⅰ（2単位）」「生理学Ⅱ（2単位）」「解剖学Ⅰ（4単位）」「解剖学Ⅱ（2単位）」「解剖学Ⅰ実習（2単位）」「解剖学Ⅱ実習（2単位）」「運動学（2単位）」「医学概論（1単位）」「臨床運動学（2単位）」「作業療法学概論（1単位）」「基礎作業学（2単位）」「リハビリテーション介護（1単位）」「見学実習（2単位）」
第3学年への進級条件	以下の必修科目の単位を修得すること。 「生理学実習（2単位）」「臨床心理学（1単位）」「小児科学（1単位）」「病理学（2単位）」「整形外科学（2単位）」「内科学（2単位）」「臨床神経科学（2単位）」「精神科学（2単位）」「運動学実習（1単位）」「作業療法評価学Ⅰ（2単位）」「作業療法評価学実習Ⅰ（1単位）」「身体障害作業療法学Ⅰ（2単位）」「精神障害作業療法学（2単位）」「日常生活活動学（2単位）」「日常生活活動学実習（1単位）」「評価実習（3単位）」
第4学年への進級条件	以下の必修科目の単位を修得すること。 「作業療法指導技法Ⅰ（実技）（1単位）」「集団活動指導技法

	（実技）（1単位）」「作業療法評価学Ⅱ（2単位）」「身体障害作業療法学Ⅱ（2単位）」「老年期作業療法学（2単位）」「小児作業療法学（2単位）」「高次脳機能障害学（2単位）」「義肢装具学（2単位）」「義肢装具学実習（1単位）」「地域リハビリテーションⅠ（1単位）」「地域リハビリテーションⅡ（1単位）」「作業療法評価学実習Ⅱ（1単位）」「総合実習Ⅰ（12単位）」

リハビリテーション学科　作業療法学専攻　<2018～2019年度の入学生に適用>

学年	進級条件
第2学年への進級条件	以下の必修科目の単位を修得すること。 「基礎演習(2単位)」「リハビリテーション概論(2単位)」「人間発達学(1単位)」「生理学Ⅰ(2単位)」「生理学Ⅰ実習(1単位)」「生理学Ⅱ　(2単位)」「解剖学Ⅰ(4単位)」「解剖学Ⅰ実習(2単位)」「基礎運動学(2単位)」「医学概論(1単位)」「作業療法学概論(1単位)」「基礎作業学(2単位)」「リハビリテーション介護(1単位)」「神経系解剖生理学（2単位)」「運動器系解剖生理学Ⅰ（2単位)」「見学実習(2単位)」
第3学年への進級条件	以下の必修科目の単位を修得すること。 「臨床心理学(1単位)」「小児科学(1単位)」「病理学(2単位)」「整形外科学(2単位)」「内科学(2単位)」「臨床神経科学(2単位)」「精神科学(2単位)」「基礎運動学実習（1単位)」「応用運動学（2単位)」「運動器系解剖生理学Ⅱ（2単位)」「解剖生理学実習（2単位)」「作業療法評価学Ⅰ(2単位)」「作業療法評価学実習Ⅰ(1単位)」「作業療法評価学Ⅱ（１単位)」「作業療法評価学実習Ⅱ（1単位)」「作業療法評価学Ⅲ（1単位)」「身体障害作業療法学Ⅰ(1単位)」「身体障害作業療法学Ⅱ（１単位)」「精神障害作業療法学Ⅰ(1単位)」「日常生活活動学(2単位)」「日常生活活動学実習(1単位)」「評価実習(3単位)」
第4学年への進級条件	以下の必修科目の単位を修得すること。 「義肢装具学(1単位)」「作業療法介入法Ⅰ(実技)(1単位)」「作業療法介入法Ⅱ(実技)(1単位)」「作業療法評価学Ⅳ（1単位)」「身体障害作業療法学Ⅲ（1単位)」「身体障害作業療法学Ⅳ（1単位)」「精神障害作業療法学Ⅱ（1単位)」「生活環境介入論（1単位)」「老年期作業療法学(2単位)」「小児作業療法学(2単位)」「高次脳機能障害学(2単位)」「地域リハビリテーションⅠ(1単位)」「地域リハビリテーションⅡ(1単位)」「環境

	因子調整法（実習）(1単位)」「作業療法研究法（1単位)」「総合実習Ⅰ(12単位)」

リハビリテーション学科　作業療法学専攻　<2020年度以降の入学生に適用>

学年	進級条件
第2学年への進級条件	以下の必修科目の単位を修得すること。 「基礎演習(2単位)」「人間関係とコミュニケーション（2単位)」「リハビリテーション概論(2単位)」「人間発達学(1単位)」「生理学Ⅰ(2単位)」「生理学Ⅱ　(2単位)」「生理学実習(1単位)」「解剖学Ⅰ(2単位)」「解剖学実習(1単位)」「基礎運動学(2単位)」「医学概論(1単位)」「地域包括ケアシステム論（2単位)」「作業療法学概論(1単位)」「基礎作業学(2単位)」「解剖生理学実習（1単位)」「神経系解剖生理学（2単位)」「運動器系解剖生理学Ⅰ（2単位)」「見学実習指導(1単位)」「見学実習(2単位)」
第3学年への進級条件	以下の必修科目の単位を修得すること。 「臨床心理学(1単位)」「小児科学(1単位)」「老年学(1単位)」「病理学(2単位)」「整形外科学(2単位)」「内科学(2単位)」「臨床神経科学(2単位)」「精神科学(2単位)」「基礎運動学実習（1単位)」「栄養学（1単位)」「応用運動学（1単位)」「運動器系解剖生理学Ⅱ（2単位)」「作業療法評価学Ⅰ(2単位)」「作業療法評価学実習Ⅰ(1単位)」「作業療法評価学Ⅱ（１単位)」「作業療法評価学実習Ⅱ（1単位)」「作業療法評価学Ⅲ（1単位)」「身体障害作業療法学Ⅰ(1単位)」「身体障害作業療法学Ⅱ（１単位)」「精神障害作業療法学Ⅰ(1単位)」「日常生活活動学(2単位)」「日常生活活動学実習(1単位)」「作業療法学基礎演習（1単位)」「評価実習指導(1単位)」「評価実習(3単位)」
第4学年への進級条件	以下の必修科目の単位を修得すること。 「救急医学（1単位)」「薬理学（1単位)」「公衆衛生学（2単位)」「義肢装具学(1単位)」「作業療法介入法Ⅰ(実技)(1単位)」「作業療法介入法Ⅱ(実技)(1単位)」「作業療法評価学Ⅳ（1単位)」「身体障害作業療法学Ⅲ（1単位)」「身体障害作業療法学Ⅳ（1単位)」「精神障害作業療法学Ⅱ（1単位)」「生活環境介入論（1単位)」「老年期作業療法学(2単位)」「小児作業療法学Ⅰ(1単位)」「小児作業療法学Ⅱ(1単位)」「高次脳機能障害学(2単位)」「地域リハビリテーションⅠ(1単位)」「地域

	リハビリテーションⅡ(1単位)」「環境因子調整法（実習）(1単位)」「作業療法学専門演習　(1単位)」「作業療法研究法(1単位)」「総合実習指導(1単位)」「総合実習Ⅰ(12単位)」

リハビリテーション学科　介護学専攻<2013～2017年度の入学生に適用>

学年	進級条件
第2学年への進級条件	以下の必修科目の単位を修得すること。 「基礎演習Ⅰ（1単位）」「基礎演習Ⅱ（1単位）」「心理学（2単位）」「介護福祉論Ⅰ（2単位）」「医学一般Ⅰ（からだのしくみ）（2単位）」「医学一般Ⅱ（疾患の理解）（2単位）」「生理学（2単位）」「生活支援技術Ⅰ（からだのしくみ）（2単位）」「生活支援技術Ⅱ（2単位）」「コミュニケーションⅠ（2単位）」「コミュニケーションⅡ（2単位）」「生活支援技術演習Ⅰ（1単位）」「生活支援技術演習Ⅱ（1単位）」「介護過程（2単位）」「介護過程演習Ⅰ（1単位）」「家政学Ⅰ（調理実習）（1単位）」「認知症介護（2単位）」「社会保障論Ⅰ（2単位）」「介護総合演習Ⅰ（1単位）」「介護総合演習Ⅱ（1単位）」「介護実習Ⅰ（2単位）」「介護実習Ⅱ（3単位）」
第3学年への進級条件	以下の必修科目の単位を修得すること。 「社会学（2単位）」「リハビリテーション概論（2単位）「社会福祉原論Ⅰ（2単位）」「介護福祉論Ⅱ（2単位）」「介護過程演習Ⅱ（1単位）」「他職種連携（2単位）」「高齢者の心理（2単位）」「精神保健（2単位）」「生活支援技術（運動機能障害）（2単位）」「生活支援技術（内部障害）（2単位）」「生活支援技術（視覚・聴覚障害）（2単位）」「障害者の心理（2単位）」「介護総合演習Ⅲ（2単位）」「介護実習Ⅲ（5単位）」
第4学年への進級条件	以下の必修科目の単位を修得すること。 「ターミナルケア（2単位）」「リスクマネジメント（2単位）」「家政学Ⅱ（住居）（2単位）」「加齢体力論（2単位）」「障害者スポーツ（2単位）」「認知症リハビリテーション（2単位）」「生活支援技術演習Ⅲ（1単位）」「医療的ケア（2単位）」「医療的ケア演習（吸引）（1単位）」「医療的ケア演習（経管栄養）（1単位）」「介護学研究Ⅰ（2単位）」

リハビリテーション学科　介護学専攻　<2018～2020年度の入学生に適用>

学年	進級条件
第2学年への進級条件	以下の必修科目の単位を修得すること。 「基礎演習Ⅰ（1単位）」「基礎演習Ⅱ（1単位）」「心理学（2単位）」「介護福祉論Ⅰ（2単位）」「医学一般Ⅰ（からだのしくみ）（2単位）」「生活支援技術Ⅰ（からだのしくみ）（2単位）」「医学一般Ⅱ（疾患の理解）（2単位）」「生理学（2単位）」「コミュニケーションⅠ（2単位）」「コミュニケーションⅡ（2単位）」「生活支援技術Ⅱ（2単位）」「生活支援技術演習Ⅰ（1単位）」「生活支援技術演習Ⅱ（1単位）」「介護過程（2単位）」「介護過程演習Ⅰ（1単位）」「家政学Ⅰ（調理実習）（1単位）」「認知症介護（2単位）」「社会保障論Ⅰ（2単位）」「介護総合演習Ⅰ（1単位）」「介護総合演習Ⅱ（1単位）」「介護実習Ⅰ（2単位）」「介護実習Ⅱ（3単位）」
第3学年への進級条件	以下の必修科目の単位を修得すること。 「社会学（2単位）」「リハビリテーション概論（2単位）」「社会福祉原論Ⅰ（2単位）」「介護福祉論Ⅱ（2単位）」「介護過程演習Ⅱ（1単位）」「他職種連携（2単位）」「高齢者の心理（2単位）」「精神保健（2単位）」「生活支援技術（運動機能障害）（2単位）」「生活支援技術（内部障害）（2単位）」「生活支援技術（視覚・聴覚障害）（2単位）」「障害者の心理（2単位）」「介護総合演習Ⅲ（2単位）」「介護実習Ⅲ（5単位）」「基礎バイオメカニクス（2単位）」
第4学年への進級条件	以下の必修科目の単位を修得すること。 2018年度入学生に適用 「ターミナルケア（2単位）」「リスクマネジメント（2単位）」「家政学Ⅱ（住居）（2単位）」「障害者スポーツ（2単位）」「認知症リハビリテーション（2単位）」「生活支援技術演習Ⅲ（1単位）」「医療的ケア（2単位）」「医療的ケア演習（吸引）（1単位）」「医療的ケア演習（経管栄養）（1単位）」「介護学研究Ⅰ（2単位）」 2019年度以降の入学生に適用 「ターミナルケア（2単位）」「リスクマネジメント（2単位）」「家政学Ⅱ（住居）（2単位）」「障害者スポーツ（2単位）」「認知症リハビリテーション（2単位）」「生活支援技術演習Ⅲ（1単位）」「医療的ケア（2単位）」「医療的ケア演習（吸引）（1単

	位)」「医療的ケア演習（経管栄養）(1単位)」「介護学研究Ⅰ（2単位)」「福祉サービス組織論（2単位)」

リハビリテーション学科　介護学専攻　<2021年度以降の入学生に適用>

学年	進級条件
第2学年への進級条件	以下の必修科目の単位を修得すること。 「基礎演習Ⅰ（1単位)」「基礎演習Ⅱ（1単位)」「心理学（2単位)」「人間関係とコミュニケーション（2単位)」「介護福祉論Ⅰ（2単位)」「医学一般Ⅰ（からだのしくみ）(2単位)」「生活支援技術Ⅰ（からだのしくみ）(2単位)」「医学一般Ⅱ（認知症の理解）(2単位)」「生理学（2単位)」「地域包括ケアシステム論（2単位)」「人間発達学（1単位)」「生活支援技術Ⅱ（2単位)」「生活支援技術演習Ⅰ（1単位)」「生活支援技術演習Ⅱ（1単位)」「介護過程（2単位)」「介護過程演習Ⅰ（1単位)」「家政学Ⅰ（調理実習）(1単位)」「ソーシャルワークの基盤と専門職Ⅰ（2単位)」「認知症介護（2単位)」「社会保障論Ⅰ（2単位)」「介護総合演習Ⅰ（1単位)」「介護総合演習Ⅱ（1単位)」「介護実習Ⅰ（2単位)」「介護実習Ⅱ（3単位)」
第3学年への進級条件	以下の必修科目の単位を修得すること。 「リハビリテーション概論（2単位)」「社会福祉原論Ⅰ（2単位)」「介護福祉論Ⅱ（2単位)」「障害者福祉論（2単位)」「介護過程演習Ⅱ（1単位)」「介護過程演習Ⅲ（1単位)」「多職種連携（2単位)」「家政学Ⅱ（家庭経営）(2単位)」「障害の理解（2単位)」「生活支援技術Ⅲ（運動機能・内部障害）(2単位)」「高齢者の理解（１単位)」「生活支援技術Ⅳ（視覚・聴覚障害）(2単位)」「ソーシャルワーク論Ⅰ（2単位)」「介護総合演習Ⅲ（1単位)」「介護実習Ⅲ（5単位)」
第4学年への進級条件	以下の必修科目の単位を修得すること。 「ターミナルケア（2単位)」「リスクマネジメント（2単位)」「家政学Ⅲ（住居）(2単位)」「医療的ケア（2単位)」「医療的ケア演習（吸引）(1単位)」「医療的ケア演習（経管栄養）(1単位)」「介護学研究Ⅰ（2単位)」

福祉工学科

学年	進級条件
第3学年への進級条件	2年次修了時に60単位以上修得していること。

※第4学年への進級条件	3年次修了時に90単位以上修得していること。

※ 第3学年次への編入学、転入学及び転部生には適用しない

別表4　日本福祉大学健康科学部　開講科目表（第5条、第6条関係）

●：必修科目、◎：全員履修科目、○：選択科目

＜2013～2017年度の入学生＞

1. リハビリテーション学科　理学療法学専攻・作業療法学専攻・介護学専攻

（1）　総合基礎科目

授業科目名	配当学年	単位	必修・選択			履修条件等
			理学療法学	作業療法学	介護学	
基礎演習	1	2	●	●		
基礎演習Ⅰ	1	1			●	
基礎演習Ⅱ	1	1			●	
国際コミュニケーションⅠ	1	1	◎	◎	●	
国際コミュニケーションⅡ	1	1	◎	◎	●	
国際コミュニケーションⅢ	1	1	◎	◎	●	
国際コミュニケーションⅣ	2※1	1	◎	◎	●	※1 介護は1年配当
心理学	1	2	○	○	●	
社会学	1※1	2	○	○	●	※1 介護は2年配当
経済学	1	2	○	○	○	
自然科学概論	1	2	○	○	○	
統計学演習	1※1	2	◎	◎	◎	※1 介護は2年配当
情報処理演習	1	2	◎	◎	◎	
スポーツと健康	1	2	◎	◎	◎	

（2）　専門基礎科目

①　理学療法学専攻・作業療法学専攻

授業科目名	配当学年	単位	必修・選択		履修条件等
			理学療法学	作業療法学	
リハビリテーション概論	1	2	●	●	
人間発達学	1	1	●	●	

生理学	1	2	●		
生理学Ⅰ	1	2		●	
生理学Ⅱ	1	2		●	
生化学	1	1	○		
神経生理学	1	1	●		
神経生理学実習	1	1	●		
解剖学Ⅰ	1	4	●	●	
解剖学Ⅱ	1	2	●	●	
生理学実習	1※1	1※1	●	●	※1 作業は2年配当・2単位
解剖学Ⅰ実習	1	2	●	●	
解剖学Ⅱ実習	1	2	●	●	
運動学	1	2	●	●	
健康科学	1	2		○	
医学概論	1	1	●	●	
臨床運動学	1	2	●	●	
臨床心理学	2	1	●	●	
小児科学	2	1	●	●	
老年学	2	1	●	○	
機能解剖学	2	2	○	○	
病理学	2	2	●	●	
整形外科学	2	2	●	●	
内科学	2	2	●	●	
臨床神経科学	2	2	●	●	
精神科学	2	2	●	●	
運動学実習	2	1	●	●	
医学英語Ⅰ	3	1	○	○	
医学英語Ⅱ	3	1	○	○	
薬理学	3	1	○		
救急医学	3	1	○	○	

② 介護学専攻

授業科目名	配当学年	単位	必修・選択	履修条件等
介護福祉論Ⅰ	1	2	●	
医学一般Ⅰ（からだのしくみ）	1	2	●	
生活支援技術Ⅰ（からだのしくみ）	1	2	●	
健康科学	1	2	○	
医学一般Ⅱ（疾患の理解）	1	2	●	
生理学	1	2	●	
リハビリテーション概論	2	2	●	
社会福祉原論Ⅰ	2	2	●	
介護福祉論Ⅱ	2	2	●	
基礎バイオメカニクス	2	2	○	
社会調査法	3	2	○	
社会福祉原論Ⅱ	4	2	○	

（3）　専門科目

① 学科共通

授業科目名	配当学年	単位	必修・選択			履修条件等
			理学療法学	作業療法学	介護学	
障害者福祉論	2	2	○	○	○	
福祉住環境	3	2	○	○	○	
ターミナルケア	4※1	2	○	○	●	※1 介護は3年配当
精神障害リハビリテーション	4	1	○	●	○	

② 理学療法学専攻・作業療法学専攻共通

授業科目名	配当学年	単位	必修・選択		履修条件等
			理学療法学	作業療法学	
公衆衛生学	3	2	○	○	
医療管理学	3※1	1	●	●	※1 作業は4年配当
リハビリテーション工学	4	2	○	○	
医療経済学	4	2	○	○	

栄養学	4	2	○	○	
前庭リハビリテーション	4	1	○	○	

③ 理学療法学専攻

授業科目名	配当学年	単位	必修・選択	履修条件等
理学療法学概論	1	1	●	
理学療法基礎治療学Ⅰ	1	2	●	
理学療法基礎治療学Ⅱ	1	2	●	
見学実習	1	1	●	
見学実習指導	1	1	●	
物理療法学	2	2	●	
物理療法学実習	2	1	●	
日常生活活動学	2	2	●	
日常生活活動学実習	2	1	●	
理学療法評価学Ⅰ	2	2	●	
理学療法評価学Ⅱ	2	2	●	
理学療法評価学Ⅲ	2	2	●	
理学療法評価学Ⅰ実習	2	1	●	
理学療法評価学Ⅱ実習	2	1	●	
理学療法評価学Ⅲ実習	2	1	●	
機能障害科学	2	1	●	
機能障害解析学	2	1	●	
義肢装具学	2	2	●	
義肢装具学実習	2	1	●	
疼痛医学	2	2	○	
評価実習指導	2	1	●	
評価実習	2	4	●	
老年期理学療法学	3	1	○	
小児理学療法学	3	1	●	
運動器理学療法学	3	2	●	
運動器理学療法学実習	3	1	●	
内部障害理学療法学	3	2	●	
内部障害理学療法学実習	3	1	●	
神経系理学療法学	3	2	●	
神経系理学療法学実習	3	1	●	

地域理学療法学	3	1	●	
スポーツ理学療法学	3	2	○	
総合実習指導	3	1	●	
総合実習Ⅰ	3	7	●	
医療統計学	4	1	○	
統合理学療法学	4	2	●	
ニューラックセラピー	4	1	○	
ヘルスプロモーション	4	1	○	
理学療法学研究Ⅰ	4	1	●	
理学療法学研究Ⅱ	4	1	●	
総合実習Ⅱ	4	7	●	

④ 作業療法学専攻

授業科目名	配当学年	単位	必修・選択	履修条件等
作業療法学概論	1	1	●	
基礎作業学	1	2	●	
リハビリテーション介護	1	1	●	
見学実習	1	2	●	
作業療法評価学Ⅰ	2	2	●	
作業療法評価学実習Ⅰ	2	1	●	
身体障害作業療法学Ⅰ	2	2	●	
精神障害作業療法学	2	2	●	
日常生活活動学	2	2	●	
日常生活活動学実習	2	1	●	
地域福祉論	2	2	○	
評価実習	2	3	●	
評価実習指導	2	1	○	
義肢装具学	3	2	●	
高齢者福祉論	3	2	○	
作業療法指導技法Ⅰ（実技）	3	1	●	
集団活動指導技法（実技）	3	1	●	
作業療法評価学Ⅱ	3	2	●	
身体障害作業療法学Ⅱ	3	2	●	
老年期作業療法学	3	2	●	
小児作業療法学	3	2	●	

高次脳機能障害学	3	2	●	
地域リハビリテーションⅠ	3	1	●	
地域リハビリテーションⅡ	3	1	●	
義肢装具学実習	3	1	●	
総合実習指導	3	1	○	
作業療法評価学実習Ⅱ	3	1	●	
総合実習Ⅰ	3	12	●	
中枢疾患リハビリテーション	4	1	●	
整形疾患リハビリテーション	4	1	●	
高次脳機能障害リハビリテーション	4	1	●	
認知症リハビリテーション	4	2	●	
作業療法指導技法Ⅱ（実技）	4	1	●	
総合作業療法学	4	1	●	
総合作業療法学演習	4	1	○	
作業療法学研究Ⅰ	4	1	●	
作業療法学研究Ⅱ	4	1	●	
内科系障害リハビリテーション	4	1	●	
総合実習Ⅱ	4	6	●	
作業療法学演習	4	1	○	

⑤ 介護学専攻

授業科目名	配当学年	単位	必修・選択	履修条件等
コミュニケーションⅠ	1	2	●	
コミュニケーションⅡ	1	2	●	
生活支援技術Ⅱ	1	2	●	
生活支援技術演習Ⅰ	1	1	●	
生活支援技術演習Ⅱ	1	1	●	
介護過程	1	2	●	
介護過程演習Ⅰ	1	1	●	
家政学Ⅰ（調理実習）	1	1	●	
相談援助の基盤と専門職Ⅰ	1	2	○	
相談援助の基盤と専門職Ⅱ	1	2	○	
認知症介護	1	2	●	
社会保障論Ⅰ	1	2	●	
介護総合演習Ⅰ	1	1	●	

介護総合演習Ⅱ	1	1	●	
介護実習Ⅰ	1	2	●	
介護実習Ⅱ	1	3	●	
介護過程演習Ⅱ	2	1	●	
リハビリテーション介護	2	1	○	
他職種連携	2	2	●	
高齢者の心理	2	2	●	
精神保健	2	2	●	
生活支援技術（運動機能障害）	2	2	●	
生活支援技術（内部障害）	2	2	●	
生活支援技術（視覚・聴覚障害）	2	2	●	
地域福祉論Ⅰ	2	2	○	
低所得者福祉論	2	2	○	
就労支援サービス論	2	1	○	
相談援助の理論と方法Ⅰ	2	2	○	
相談援助の理論と方法Ⅱ	2	2	○	
障害者の心理	2	2	●	
介護総合演習Ⅲ	2	2	●	
介護実習Ⅲ	2	5	●	
相談援助実習指導Ⅰ	2	1	○	社会福祉士課程登録者のみ履修可
リスクマネジメント	3	2	●	
地域福祉論Ⅱ	3	2	○	
家政学Ⅱ（住居）	3	2	●	
加齢体力論	3	2	●	
障害者スポーツ	3	2	●	
福祉行財政・計画論	3	2	○	
福祉サービス組織論	3	2	○	
保健医療サービス論	3	2	○	
権利擁護と成年後見制度	3	2	○	
高齢者福祉論	3	2	○	
認知症リハビリテーション	3	2	●	
生活支援技術演習Ⅲ	3	1	●	
医療的ケア	3	2	●	
医療的ケア演習（吸引）	3	1	●	
医療的ケア演習（経管栄養）	3	1	●	
介護学研究Ⅰ	3	2	●	

社会保障論Ⅱ	3	2	○	
相談援助の理論と方法Ⅲ	3	2	○	
相談援助の理論と方法Ⅳ	3	2	○	
相談援助演習Ⅰ	3	2	○	社会福祉士課程登録者のみ履修可
相談援助演習Ⅱ	3	2	○	社会福祉士課程登録者のみ履修可
相談援助実習指導Ⅱ	3	1	○	社会福祉士課程登録者のみ履修可
相談援助実習指導Ⅲ	3	1	○	社会福祉士課程登録者のみ履修可
相談援助実習A・B	3	4	○	社会福祉士課程登録者のみ履修可
更生保護制度	4	1	○	
児童・家庭福祉論	4	2	○	
中枢疾患リハビリテーション	4	1	○	
整形疾患リハビリテーション	4	1	○	
高次脳機能障害リハビリテーション	4	1	○	
介護過程演習Ⅲ	4	1	●	
介護過程演習Ⅳ	4	1	●	
介護学研究Ⅱ	4	2	●	
相談援助演習Ⅲ	4	1	○	社会福祉士課程登録者のみ履修可
相談援助実習指導Ⅳ	4	1	○	社会福祉士課程登録者のみ履修可

（4）　自由科目

学科共通

授業科目名	配当学年	単位	備考
ビジネススキル	2	2	2015年度以降の履修者が対象・メディア授業

2．福祉工学科　健康情報専修・バリアフリーデザイン専修

（1）　総合基礎科目

学科共通

授業科目名	配当学年	単位	必修・選択		履修条件等
			健康情報	バリアフリーデザイン	
国際コミュニケーションⅠ	1	1	◎	◎	
国際コミュニケーションⅡ	1	1	◎	◎	
国際コミュニケーションⅢ	3	1	○	○	

国際コミュニケーションⅣ	3	1	○	○	
心理学	1	2	○	○	
社会学	1	2	○	○	
経済学	1	2	○	○	
自然科学概論	1	2	○	○	
情報処理演習	1	2	●	●	
スポーツと健康	1	2	◎	◎	
国際理解	1	4	○	○	

（2）　専門基礎科目

授業科目名	配当学年	単位	必修・選択		履修条件等
			健康情報	バリアフリーデザイン	
健康科学	1	2	○	○	
基礎数学Ⅰ	1	2	●	●	
基礎数学Ⅱ	1	2	○	○	
リハビリテーション論	1	2	○	○	
医学一般Ⅰ（からだのしくみ）	1	2	○	○	
生理学	1	2	○	○	
情報工学入門	1	2	○	○	
健康情報演習Ⅰ	1	1	○		
健康情報演習Ⅱ	1	1	○		
建築デザイン入門	1	2		○	
環境共生入門	1	2		○	
建築芸術	1	2		○	
確率統計学演習	2	2	○	○	
論理回路	2	2	○		
健康情報演習Ⅲ	2	1	○		
健康情報演習Ⅳ	2	1	○		
社会調査法	3	2	○	○	

（3）　専門科目

①　学科共通

授業科目名	配当学年	単位	必修・選択		履修条件等
			健康情	バリア	

			報	フリーデザイン	
介護福祉論	1	2	○	○	
福祉用具論	1	2	○	○	
社会保障論Ⅰ	1	2	○	○	
情報技術Ⅰ	1	2	○	○	
情報技術Ⅱ	1	2	○	○	
情報技術Ⅲ	1	2	○	○	
情報技術Ⅳ	1	2	○	○	
キャリア形成Ⅰ	1	2	○	○	
キャリア形成Ⅱ	1	2	○	○	
キャリア形成Ⅲ	1	2	○	○	
キャリア形成Ⅳ	1	2	○	○	
社会福祉原論Ⅰ	2	2	○	○	
障害者福祉論	2	2	○	○	
就労支援サービス論	2	1	○	○	
地域福祉論Ⅰ	2	2	○	○	
低所得者福祉論	2	2	○	○	
建築ユニバーサルデザイン論	2	2	○	○	
インターンシップ	2	2	○	○	2014年度までの履修者が対象
インターンシップⅠ	2	1	○	○	2015年度以降の履修者が対象
インターンシップⅡ	2	2	○	○	
インターンシップⅢ	2	1	○	○	2015年度以降の履修者が対象
インターンシップⅣ	2	2	○	○	2015年度以降の履修者が対象
キャリア開発	3	2	○	○	2015年度以降の履修者が対象
障害者スポーツ	3	2	○	○	
高齢者福祉論	3	2	○	○	
福祉サービス組織論	3	2	○	○	
権利擁護と成年後見制度	3	2	○	○	

② 健康情報専修

授業科目名	配当学年	単位	必修・選択	履修条件等
プログラミング演習Ⅰ	1	2	○	
コンピュータシステムⅠ	1	2	○	

プログラミング演習Ⅱ	1	2	○	
身体の構造と機能	1	2	○	
力学基礎	2	2	○	
コンピュータシステムⅡ	2	2	○	
データ構造とアルゴリズム	2	2	○	
ネットワーク設計演習	2	2	○	
リハビリテーション工学	2	2	○	
プログラミング応用	2	2	○	
システム設計論	2	2	○	
マルチメディア	2	2	○	
情報ネットワーク	2	2	○	
基礎バイオメカニクス	2	2	○	
福祉用具演習Ⅰ	2	1	○	
身体機能リハビリテーション	2	2	○	
認知機能リハビリテーション	2	2	○	
福祉用具市場の理解	2	2	○	
医療システム開発演習Ⅰ	2	2	○	
Webプログラミング演習	3	2	○	
義肢と装具	3	1	○	
福祉情報実験	3	1	○	
リハビリテーションシステムⅠ	3	2	○	
リハビリテーションシステムⅡ	3	2	○	
医療システム開発演習Ⅱ	3	2	○	
地域リハビリテーションⅠ	3	1	○	
地域リハビリテーションⅡ	3	1	○	
住環境整備・住宅関連機器	3	2	○	
健康情報実験	3	1	○	
福祉用具演習Ⅱ	3	1	○	
福祉用具演習Ⅲ	3	1	○	
福祉用具応用	3	2	○	
福祉用具プランニング演習Ⅰ	3	1	○	
福祉用具プランニング演習Ⅱ	3	1	○	
ヒューマンインターフェース	3	2	○	
卒業研究Ⅰ	3	4	●	
医療情報システム論Ⅰ	4	2	○	
医療情報システム論Ⅱ	4	2	○	

卒業研究Ⅱ	4	4	●	

③ バリアフリーデザイン専修

授業科目名	配当学年	単位	必修・選択	履修条件等
建築の歴史	1	2	○	
建築計画	1	2	○	
建築図学	1	2	○	
建築製図演習	1	4	○	
建築学概論	1	2	○	
建築材料Ⅰ	1	2	○	
建築人間工学	2	2	○	
建築デザイン表現演習Ⅰ	2	2	○	
建築デザイン表現演習Ⅱ	2	2	○	
建築材料Ⅱ	2	2	○	
建築構造力学	2	2	○	
建築構造力学応用	2	2	○	
建築測量実習	2	2	○	
建築CAD演習Ⅰ	2	2	○	
環境政策論	2	2	○	
建築法規	2	2	○	
生態学概論	2	2	○	
建築環境デザイン論	2	2	○	
住宅の設計	2	2	○	
建築設計演習Ⅰ	2	4	○	
建築設計演習Ⅱ	2	4	○	
建築生産	2	2	○	
都市計画論	2	2	○	
都市生態系の保全	2	2	○	
建築ユニバーサルデザイン演習	3	2	○	
建築デザイン表現演習Ⅲ	3	2	○	
森林保護学	3	2	○	
福祉住環境	3	2	○	
建築設備	3	2	○	
建築一般構造	3	2	○	
建築一般構造応用	3	2	○	

建築環境工学	3	2	○	
エコロジカル建築設計演習	3	4	○	
福祉環境設計演習	3	4	○	
環境経済学	3	2	○	
建築防災計画	3	2	○	
ビオトープ計画施工演習	3	4	○	
環境分析評価演習	3	2	○	
造園学	3	2	○	
都市緑化論	3	2	○	
エコロジカル建築	3	2	○	
環境共生のまちづくり	3	2	○	
都市景観生態学	3	2	○	
建築CAD演習Ⅱ	3	2	○	
キャリア研究Ⅰ	3	2	○	
卒業研究Ⅰ	3	4	●	
キャリア研究Ⅱ	4	2	○	
ビオトープ研究	4	2	○	
卒業研究Ⅱ	4	4	●	

（5）　自由科目

学科共通

授業科目名	配当学年	単位	備考
ビジネススキル	2	2	2015年度以降の履修者が対象・メディア授業

（資格独自科目）

授業科目名	配当学年	単位	備考
相談援助の基盤と専門職Ⅰ	1	2	
相談援助の基盤と専門職Ⅱ	1	2	
相談援助の理論と方法Ⅰ	2	2	
相談援助の理論と方法Ⅱ	2	2	
相談援助実習指導Ⅰ	2	1	
地域福祉論Ⅱ	3	2	
社会保障論Ⅱ	3	2	

福祉行財政・計画論	3	2	
保険医療サービス論	3	2	
相談援助の理論と方法Ⅲ	3	2	
相談援助の理論と方法Ⅳ	3	2	
相談援助演習Ⅰ	3	2	
相談援助演習Ⅱ	3	2	
相談援助実習指導Ⅱ	3	1	
相談援助実習指導Ⅲ	3	1	
相談援助実習A・B	3	4	
社会福祉原論Ⅱ	4	2	
児童・家庭福祉論	4	2	
更生保護制度	4	1	
相談援助演習Ⅲ	4	1	
相談援助実習指導Ⅳ	4	1	

＜2018～2019年度の入学生＞

※介護学専攻は2018～2020年度の入学生に適用

1. リハビリテーション学科　理学療法学専攻・作業療法学専攻・介護学専攻

（1）　総合基礎科目

授業科目名	配当学年	単位	必修・選択			履修条件等
			理学療法学	作業療法学	介護学	
基礎演習	1	2		●		
基礎演習Ⅰ	1	1	●		●	
基礎演習Ⅱ	1	1	●		●	
国際コミュニケーションⅠ	1	1	◎	◎	●	
国際コミュニケーションⅡ	1	1	◎	◎	●	
国際コミュニケーションⅢ	1	1		◎	●	
国際コミュニケーションⅣ	2※1	1		◎	●	※1 介護は1年配当
心理学	1	2	○	○	●	
社会学	1※1	2	○	○	●	※1 介護は2年配当
経済学	1	2	○	○	○	
憲法	1	2	○	○	○	
倫理学	1	2	○	○	○	

健康科学概論	1	1	◎	◎	◎	
自然科学概論	1	2	○	○	○	
統計学演習	1※1	2	◎	◎	◎	※1 介護は2年配当
情報処理演習	1	2	◎	◎	◎	
スポーツと健康Ⅰ	1	1	○	○	○	
スポーツと健康Ⅱ	1	1	○	○	○	
キャリア開発	4	2		○		

（2）　専門基礎科目

①　理学療法学専攻・作業療法学専攻

授業科目名	配当学年	単位	必修・選択		履修条件等
			理学療法学	作業療法学	
リハビリテーション概論	1	2	●	●	
人間発達学	1	1	●	●	
生化学	1	1	○		
生理学Ⅰ	1	2	●	●	
生理学Ⅰ実習	1	1	●	●	
生理学Ⅱ	1	2	●	●	
生理学Ⅱ実習	1	1	●		
解剖学Ⅰ	1	4	●	●	
解剖学Ⅰ実習	1	2	●	●	
解剖学Ⅱ	1	2	●		
解剖学Ⅱ実習	1	2	●		
基礎運動学	1	2	●	●	
医学概論	1	1	●	●	
臨床心理学	2	1	●	●	
小児科学	2	1	●	●	
老年学	2	1	●	○	
病理学	2	2	●	●	
整形外科学	2	2	●	●	
内科学	2	2	●	●	
臨床神経科学	2	2	●	●	
精神科学	2	2	●	●	
基礎運動学実習	2	1	●	●	

医学英語Ⅰ	2※1	1	○	○	※1 作業は3年配当
医学英語Ⅱ	2※1	1	○	○	※1 作業は3年配当
薬理学	3	1	○	○	
救急医学	3	1	○	○	

② 介護学専攻

授業科目名	配当学年	単位	必修・選択	履修条件等
介護福祉論Ⅰ	1	2	●	
医学一般Ⅰ（からだのしくみ）	1	2	●	
生活支援技術Ⅰ（からだのしくみ）	1	2	●	
医学一般Ⅱ（疾患の理解）	1	2	●	
生理学	1	2	●	
リハビリテーション概論	2	2	●	
社会福祉原論Ⅰ	2	2	●	
介護福祉論Ⅱ	2	2	●	
アダプテッド・スポーツ	2	2	○	
加齢体力論	3	2	○	
社会調査法	3	2	○	
社会福祉原論Ⅱ	4	2	○	

（3） 専門科目

① 学科共通

授業科目名	配当学年	単位	必修・選択			履修条件等
			理学療法学	作業療法学	介護学	
障害者福祉論	2	2	○	○	○	
福祉住環境計画	3	2	○	○	○	
ターミナルケア	4※1	2	○	○	●	※1 介護は3年配当

② 理学療法学専攻・作業療法学専攻共通

授業科目名	配当学年	単位	必修・選択		履修条件等
			理学療法学	作業療法学	

公衆衛生学	3	2	○	○	
医療管理学	3※1	1	●	●	※1 作業は4年配当
リハビリテーション工学	4	2	○	○	
栄養学	4	2	○	○	

③ 理学療法学専攻

授業科目名	配当学年	単位	必修・選択	履修条件等
理学療法学概論	1	1	●	
理学療法基礎治療学	1	2	●	
運動生理学	1	1	●	
運動生理学実習	1	1	●	
見学実習指導	1	1	●	
見学実習	1	1	●	
運動療法学	2	2	●	
物理療法学	2	2	●	
物理療法学実習	2	2	●	
日常生活活動学	2	2	●	
日常生活活動学実習	2	2	●	
理学療法評価学Ⅰ	2	2	●	
理学療法評価学Ⅰ実習	2	2	●	
理学療法評価学Ⅱ	2	2	●	
理学療法評価学Ⅱ実習	2	2	●	
応用運動学	2	2	●	
応用運動学実習	2	1	●	
義肢装具学	2	2	●	
義肢装具学実習	2	1	●	
疼痛医学	2	2	○	
前庭リハビリテーション	2	2	○	
評価実習指導	2	1	●	
評価実習	2	4	●	
老年期理学療法学	3	1	○	
小児理学療法学	3	2	●	
運動器理学療法学	3	2	●	
運動器理学療法学実習	3	2	●	
内部障害理学療法学	3	3	●	

内部障害理学療法学実習	3	1	●	
神経系理学療法学	3	2	●	
神経系理学療法学実習	3	2	●	
地域理学療法学	3	1	●	
スポーツ理学療法学	3	2	○	
理学療法学研究Ⅰ	3	1	●	
総合実習指導	3	1	●	
総合実習Ⅰ	3	7	●	
機能障害科学	4	1	●	
医療統計学	4	1	○	
ヘルスプロモーション	4	1	○	
ニューロリハビリテーション	4	1	○	
理学療法学研究Ⅱ	4	1	●	
理学療法学研究Ⅲ	4	1	●	
総合実習Ⅱ	4	7	●	

④ 作業療法学専攻

授業科目名	配当学年	単位	必修・選択	履修条件等
作業療法学概論	1	1	●	
基礎作業学	1	2	●	
リハビリテーション介護	1	1	●	
神経系解剖生理学	1	2	●	
運動器系解剖生理学Ⅰ	1	2	●	
見学実習	1	2	●	
作業療法評価学Ⅰ	2	2	●	
作業療法評価学実習Ⅰ	2	1	●	
作業療法評価学Ⅱ	2	1	●	
作業療法評価学実習Ⅱ	2	1	●	
身体障害作業療法学Ⅰ	2	1	●	
身体障害作業療法学Ⅱ	2	1	●	
精神障害作業療法学Ⅰ	2	1	●	
日常生活活動学	2	2	●	
日常生活活動学実習	2	1	●	
応用運動学	2	2	●	
運動器系解剖生理学Ⅱ	2	2	●	

解剖生理学実習	2	2	●	
作業療法学基礎演習	2	1	○	
作業療法評価学Ⅲ	2	1	●	
評価実習指導	2	1	○	
評価実習	2	3	●	
作業療法介入法Ⅰ(実技)	3	1	●	
作業療法介入法Ⅱ(実技)	3	1	●	
老年期作業療法学	3	2	●	
小児作業療法学	3	2	●	
高次脳機能障害学	3	2	●	
義肢装具学	3	1	●	
環境因子調整法（実習）	3	1	●	
地域リハビリテーションⅠ	3	1	●	
地域リハビリテーションⅡ	3	1	●	
精神障害作業療法学Ⅱ	3	1	●	
生活環境介入論	3	1	●	
作業療法評価学Ⅳ	3	1	●	
身体障害作業療法学Ⅲ	3	1	●	
身体障害作業療法学Ⅳ	3	1	●	
作業療法研究法	3	1	●	
作業療法学専門演習	3	1	○	
総合実習指導	3	1	○	
総合実習Ⅰ	3	12	●	
中枢神経障害のリハビリテーション	4	1	●	
整形外科系障害のリハビリテーション	4	1	●	
高次脳機能障害リハビリテーション	4	1	●	
精神障害リハビリテーション	4	1	●	
認知症リハビリテーション	4	2	●	
作業療法介入法Ⅲ(実技)	4	1	●	
総合作業療法学	4	1	●	
総合作業療法学演習	4	2	○	
作業療法指導法演習	4	1	●	
内科系障害リハビリテーション	4	1	●	
作業療法学研究Ⅰ	4	1	●	
作業療法学研究Ⅱ	4	1	●	
総合実習Ⅱ	4	6	●	

⑤ 介護学専攻

授業科目名	配当学年	単位	必修・選択	履修条件等
コミュニケーションⅠ	1	2	●	
コミュニケーションⅡ	1	2	●	
生活支援技術Ⅱ	1	2	●	
生活支援技術演習Ⅰ	1	1	●	
生活支援技術演習Ⅱ	1	1	●	
介護過程	1	2	●	
介護過程演習Ⅰ	1	1	●	
家政学Ⅰ（調理実習）	1	1	●	
相談援助の基盤と専門職Ⅰ	1	2	○	
相談援助の基盤と専門職Ⅱ	1	2	○	
認知症介護	1	2	●	
社会保障論Ⅰ	1	2	●	
介護総合演習Ⅰ	1	1	●	
介護総合演習Ⅱ	1	1	●	
介護実習Ⅰ	1	2	●	
介護実習Ⅱ	1	3	●	
介護過程演習Ⅱ	2	1	●	
介護総合演習Ⅲ	2	2	●	
リハビリテーション介護	2	1	○	
他職種連携	2	2	●	
高齢者の心理	2	2	●	
精神保健	2	2	●	
生活支援技術（運動機能障害）	2	2	●	
生活支援技術（内部障害）	2	2	●	
生活支援技術（視覚・聴覚障害）	2	2	●	
基礎バイオメカニクス	2	2	●	
地域福祉論Ⅰ	2	2	○	
低所得者福祉論	2	2	○	
就労支援サービス論	2	1	○	
相談援助の理論と方法Ⅰ	2	2	○	
相談援助の理論と方法Ⅱ	2	2	○	
障害者の心理	2	2	●	
介護実習Ⅲ	2	5	●	

相談援助実習指導Ⅰ	2	1	○	社会福祉士課程登録者のみ履修可
高齢者福祉論	3	2	○	
地域福祉論Ⅱ	3	2	○	
リスクマネジメント	3	2	●	
家政学Ⅱ（住居）	3	2	●	
障害者スポーツ	3	2	●	
福祉行財政・計画論	3	2	○	
福祉サービス組織論	3	2	○	2019年度以降の入学生は●
保健医療サービス論	3	2	○	
権利擁護と成年後見制度	3	2	○	
社会保障論Ⅱ	3	2	○	
認知症リハビリテーション	3	2	●	
生活支援技術演習Ⅲ	3	1	●	
医療的ケア	3	2	●	
医療的ケア演習（吸引）	3	1	●	
医療的ケア演習（経管栄養）	3	1	●	
介護学研究Ⅰ	3	2	●	
相談援助の理論と方法Ⅲ	3	2	○	
相談援助の理論と方法Ⅳ	3	2	○	
相談援助演習Ⅰ	3	2	○	社会福祉士課程登録者のみ履修可
相談援助演習Ⅱ	3	2	○	社会福祉士課程登録者のみ履修可
相談援助実習指導Ⅱ	3	1	○	社会福祉士課程登録者のみ履修可
相談援助実習指導Ⅲ	3	1	○	社会福祉士課程登録者のみ履修可
相談援助実習Ａ・Ｂ	3	4	○	社会福祉士課程登録者のみ履修可
中枢神経障害のリハビリテーション	4	1	○	
整形外科系障害のリハビリテーション	4	1	○	
高次脳機能障害リハビリテーション	4	1	○	
精神障害リハビリテーション	4	1	○	
更生保護制度	4	1	○	

児童・家庭福祉論	4	2	○	
介護学研究Ⅱ	4	2	●	
介護過程演習Ⅲ	4	1	●	
介護過程演習Ⅳ	4	1	●	
相談援助演習Ⅲ	4	1	○	社会福祉士課程登録者のみ履修可
相談援助実習指導Ⅳ	4	1	○	社会福祉士課程登録者のみ履修可

（4）　自由科目

学科共通

授業科目名	配当学年	単位	備考
ビジネススキル	2	2	メディア授業

2．福祉工学科　情報工学専修・建築バリアフリー専修

（1）　総合基礎科目

授業科目名	配当学年	単位	必修・選択		履修条件等
			情報工学	建築バリアフリー	
国際コミュニケーションⅠ	1	1	◎	◎	
国際コミュニケーションⅡ	1	1	◎	◎	
心理学	1	2	○	○	
社会学	1	2	○	○	
経済学	1	2	○	○	
憲法	1	2	○	○	
倫理学	1	2	○	○	
健康科学概論	1	1	◎	◎	
自然科学概論	1	2	○	○	
情報処理演習	1	2	●	●	
スポーツと健康Ⅰ	1	1	○	○	
スポーツと健康Ⅱ	1	1	○	○	
国際理解	1	4	○	○	
情報英語	3	1	○		

（2）　専門基礎科目

授業科目名	配当学年	単位	必修・選択		履修条件等
			情報工学	建築バリアフリー	
基礎数学Ⅰ	1	2	●	●	
基礎数学Ⅱ	1	2	○	○	
リハビリテーション論	1	2	○	○	
医学一般Ⅰ（からだのしくみ）	1	2	○	○	
情報工学入門	1	2	○		
基礎演習	1	2	○		
情報処理	1	2	○		
建築デザイン入門	1	2		○	
環境建築入門	1	2		○	
確率統計学演習	2	2	○	○	
健康情報演習Ａ	2	2	○		
健康情報演習Ｂ	2	2	○		
論理回路	2	2	○		
社会調査法	3	2	○	○	

（3）　専門科目

①　学科共通

授業科目名	配当学年	単位	必修・選択		履修条件等
			情報工学	建築バリアフリー	
福祉用具論	1	2	○	○	
介護福祉論	1	2	○	○	
情報技術Ⅰ	1	2	○	○	
情報技術Ⅱ	1	2	○	○	
情報技術Ⅲ	1	2	○	○	
情報技術Ⅳ	1	2	○	○	
キャリア形成Ⅰ	1	2	○	○	
キャリア形成Ⅱ	1	2	○	○	
キャリア形成Ⅲ	1	2	○	○	
キャリア形成Ⅳ	1	2	○	○	
障害者福祉論	2	2	○	○	
地域福祉論Ⅰ	2	2	○	○	

インターンシップⅠ	2	1	○	○	
インターンシップⅡ	2	2	○	○	
キャリア開発	3	2	○	○	
キャリア研究	3	2	○	○	
高齢者福祉論	3	2	○	○	
社会福祉研究	4	2	○	○	

② 情報工学専修

授業科目名	配当学年	単位	必修・選択	履修条件等
コンピュータシステムⅠ	1	2	○	
プログラミング演習Ⅰ	1	2	○	
プログラミング演習Ⅱ	1	2	○	
力学基礎	2	2	○	
コンピュータシステムⅡ	2	2	○	
データ構造とアルゴリズムⅠ	2	2	○	
リハビリテーション工学	2	2	○	
オブジェクト指向プログラミング演習	2	2	○	
データベース	2	2	○	
システム設計論	2	2	○	
情報ネットワーク	2	2	○	
福祉用具演習	2	1	○	
身体機能リハビリテーション	2	2	○	
認知機能リハビリテーション	2	2	○	
福祉用具市場の理解	2	2	○	
医療システム開発演習	2	2	○	
Ｗｅｂプログラミング演習	2	1	○	
情報アクセシビリティ	2	2	○	
情報セキュリティ	2	2	○	
組込みプログラミング演習	3	1	○	
データ構造とアルゴリズムⅡ	3	2	○	
生体情報とバイオメカニクス	3	2	○	
リハビリテーションシステム	3	2	○	
マルチメディア	3	2	○	
マルチメディア演習	3	1	○	
ＣＡＤ演習Ⅰ	3	1	○	

ＣＡＤ演習Ⅱ	3	1	○	
情報工学実験	3	1	○	
住環境整備・住宅関連機器	3	2	○	
健康情報実験	3	1	○	
生活支援機器演習	3	1	○	
生活と情報技術	3	2	○	
福祉用具プランニング演習Ⅰ	3	1	○	
福祉用具プランニング演習Ⅱ	3	1	○	
健康情報総合演習Ⅰ	3	1	○	
健康情報総合演習Ⅱ	3	1	○	
業界研究	3	1	○	
卒業研究Ⅰ	3	4	●	
卒業研究Ⅱ	4	4	●	

③ 建築バリアフリー専修

授業科目名	配当学年	単位	必修・選択	履修条件等
建築計画Ⅰ	1	2	○	
建築図学	1	2	○	
建築製図演習	1	4	○	
建築学概論	1	2	○	
建築材料Ⅰ	1	2	○	
建築ユニバーサルデザイン論	2	2	○	
建築人間工学	2	2	○	
建築デザイン表現演習	2	2	○	
建築材料Ⅱ	2	2	○	
建築構造力学	2	2	○	
建築構造力学応用	2	2	○	
建築測量実習	2	2	○	
建築ＣＡＤ演習	2	2	○	
環境政策論	2	2	○	
建築法規	2	2	○	
生態学概論	2	2	○	
建築計画Ⅱ	2	2	○	
建築設計演習Ⅰ	2	4	○	
建築設計演習Ⅱ	2	4	○	

建築生産	2	2	○	
都市計画論	2	2	○	
エコロジカル建築	2	2	○	
都市景観生態学	2	2	○	
森林保護学	3	2	○	
福祉住環境計画	3	2	○	
建築設備	3	2	○	
建築一般構造	3	2	○	
建築一般構造応用	3	2	○	
建築環境工学	3	2	○	
エコロジカル建築設計演習	3	4	○	
福祉環境設計演習	3	4	○	
環境経済学	3	2	○	
建築防災計画	3	2	○	
ビオトープ計画施工演習	3	4	○	
環境分析評価演習	3	2	○	
造園学	3	2	○	
都市緑化論	3	2	○	
環境共生のまちづくり	3	2	○	
卒業研究Ⅰ	3	4	●	
企業・行政研究	4	2	○	
ビオトープ研究	4	2	○	
卒業研究Ⅱ	4	4	●	

（5）　自由科目

学科共通

授業科目名	配当学年	単位	備考
ビジネススキル	2	2	メディア授業

（資格独自科目）

授業科目名	配当学年	単位	備考
相談援助の基盤と専門職Ⅰ	1	2	
相談援助の基盤と専門職Ⅱ	1	2	
社会保障論Ⅰ	1	2	

相談援助の理論と方法Ⅰ	2	2	
相談援助の理論と方法Ⅱ	2	2	
相談援助実習指導Ⅰ	2	1	
社会福祉原論Ⅰ	2	2	
就労支援サービス論	2	1	
低所得者福祉論	2	2	
地域福祉論Ⅱ	3	2	
社会保障論Ⅱ	3	2	
福祉行財政・計画論	3	2	
保健医療サービス論	3	2	
福祉サービス組織論	3	2	
権利擁護と成年後見制度	3	2	
相談援助の理論と方法Ⅲ	3	2	
相談援助の理論と方法Ⅳ	3	2	
相談援助演習Ⅰ	3	2	
相談援助演習Ⅱ	3	2	
相談援助実習指導Ⅱ	3	1	
相談援助実習指導Ⅲ	3	1	
相談援助実習Ａ・Ｂ	3	4	
社会福祉原論Ⅱ	4	2	
児童・家庭福祉論	4	2	
更生保護制度	4	1	
相談援助演習Ⅲ	4	1	
相談援助実習指導Ⅳ	4	1	

<2020年度～2024年度の入学生>

1. リハビリテーション学科　理学療法学専攻・作業療法学専攻

（1）　総合基礎科目

授業科目名	配当学年	単位	必修・選択		履修条件等
			理学療法学	作業療法学	
基礎演習	1	2		●	
基礎演習Ⅰ	1	1	●		
基礎演習Ⅱ	1	1	●		
国際コミュニケーションⅠ	1	1	◎	◎	
国際コミュニケーションⅡ	1	1	◎	◎	

国際コミュニケーションⅢ	1	1		◎	
国際コミュニケーションⅣ	2	1		◎	
心理学	1	2	○	○	
社会学	1	2	○	○	
経済学	1	2	○	○	
憲法	1	2	○	○	
倫理学	1	2	○	○	
健康科学概論	1	1	◎	◎	
自然科学概論	1	2	○	○	
統計学演習	1	2※1	◎	◎	※1 作業は1単位
情報処理演習	1	2	◎	◎	
スポーツと健康Ⅰ	1	1	○	○	
スポーツと健康Ⅱ	1	1	○	○	
人間関係とコミュニケーション	1	2	●	●	
キャリア開発	4	1		○	

(2)　専門基礎科目

① 理学療法学専攻・作業療法学専攻

授業科目名	配当学年	単位	必修・選択		履修条件等
			理学療法学	作業療法学	
リハビリテーション概論	1	2	●	●	
人間発達学	1	1	●	●	
生化学	1	1	○		
生理学Ⅰ	1	2	●	●	
生理学Ⅱ	1	2	●	●	
生理学実習	1	1	●	●	
解剖学Ⅰ	1	2	●	●	作業はメディア授業
解剖学Ⅱ	1	2	●		
解剖学実習	1	2※1	●	●	※1　作業は1単位
基礎運動学	1	2		●	
医学概論	1	1	●	●	
地域包括ケアシステム論	1	2	●	●	
臨床心理学	2	1	●	●	
小児科学	2	1	●	●	

老年学	2	1	●	●	
病理学	2	2	●	●	
整形外科学	2	2	●	●	
内科学	2	2	●	●	
臨床神経科学	2	2	●	●	
精神科学	2	2	●	●	
基礎運動学実習	2	1		●	
栄養学	2	1	●	●	
疼痛医学	2	1	●		
医学英語Ⅰ	2※2	1	●	○	※2 作業は3年配当
医学英語Ⅱ	2※2	1	●	○	※2 作業は3年配当
救急医学	3	1	●	●	
薬理学	3	1	●	●	
公衆衛生学	3	2	●	●	

（3）　専門科目

①学科共通

授業科目名	配当学年	単位	必修・選択			履修条件等
			理学療法学	作業療法学	介護学	
障害者福祉論	2	2	○	○	○	
福祉住環境計画	3※1	2	○	○	○	※1　理学は4年配当
ターミナルケア	4※2	2	○	○	●	※2　介護は3年配当

②理学療法学専攻・作業療法学専攻共通

授業科目名	配当学年	単位	必修・選択		履修条件等
			理学療法学	作業療法学	
リハビリテーション工学	4	2	○	○	

③ 理学療法学専攻

授業科目名	配当学年	単位	必修・選択	履修条件等
理学療法学概論	1	2	●	

基礎運動学	1	2	●	
運動療法学Ⅰ	1	1	●	
運動療法学Ⅰ実習	1	1	●	
応用運動学	1	2	●	
理学療法評価学Ⅰ	1	2	●	
理学療法評価学Ⅰ実習	1	2	●	
見学実習前指導	1	1	●	
見学実習	1	1	●	
運動療法学Ⅱ	2	2	●	
物理療法学	2	2	●	
物理療法学実習	2	2	●	
日常生活活動学	2	2	●	
日常生活活動学実習	2	2	●	
理学療法評価学Ⅱ	2	2	●	
理学療法評価学Ⅱ実習	2	2	●	
運動学実習	2	2	●	
運動器理学療法学	2	2	●	
運動器理学療法学実習	2	2	●	
義肢装具学	2	2	●	
義肢装具学実習	2	1	●	
機能障害科学	2	1	●	
評価実習前指導	2	1	●	
評価実習	2	4	●	
理学療法管理学	3	2	●	
高齢者理学療法学	3	1	●	
小児理学療法学	3	2	●	
内部障害理学療法学	3	2	●	
内部障害理学療法学実習	3	2	●	
神経系理学療法学	3	2	●	
神経系理学療法学実習	3	2	●	
地域理学療法学	3	1	●	
スポーツ理学療法学	3	2	●	
前庭リハビリテーション	3	2	●	
理学療法学研究Ⅰ	3	1	●	
総合実習前指導	3	1	●	
総合実習	3	12	●	

地域理学療法学実習	3	1	●	
理学療法特論	4	1	●	
統合理学療法学	4	2	●	
がん理学療法学	4	1	○	
医療統計学	4	1	○	
ヘルスプロモーション	4	1	○	
理学療法学研究Ⅱ	4	1	●	
理学療法学研究Ⅲ	4	1	●	
総合実習後指導	4	1	●	

④ 作業療法学専攻

授業科目名	配当学年	単位	必修・選択	履修条件等
作業療法学概論	1	1	●	
基礎作業学	1	2	●	
リハビリテーション介護	1	1	○	
解剖生理学実習	1	1	●	
神経系解剖生理学	1	2	●	
運動器系解剖生理学Ⅰ	1	2	●	
見学実習指導	1	1	●	
見学実習	1	2	●	
応用運動学	2	1	●	
運動器系解剖生理学Ⅱ	2	2	●	
作業療法評価学Ⅰ	2	2	●	
作業療法評価学実習Ⅰ	2	1	●	
作業療法評価学Ⅱ	2	1	●	
作業療法評価学実習Ⅱ	2	1	●	
作業療法評価学Ⅲ	2	1	●	
身体障害作業療法学Ⅰ	2	1	●	
身体障害作業療法学Ⅱ	2	1	●	
精神障害作業療法学Ⅰ	2	1	●	
日常生活活動学	2	2	●	
日常生活活動学実習	2	1	●	
地域福祉論	2	2	○	
作業療法学基礎演習	2	1	●	
評価実習指導	2	1	●	

評価実習	2	3	●	
義肢装具学	3	1	●	
高齢者福祉論	3	2	○	
作業療法介入法Ⅰ(実技)	3	1	●	
作業療法介入法Ⅱ(実技)	3	1	●	
作業療法評価学Ⅳ	3	1	●	
身体障害作業療法学Ⅲ	3	1	●	
身体障害作業療法学Ⅳ	3	1	●	
精神障害作業療法学Ⅱ	3	1	●	
生活環境介入論	3	1	●	
老年期作業療法学	3	2	●	
小児作業療法学Ⅰ	3	1	●	
小児作業療法学Ⅱ	3	1	●	
高次脳機能障害学	3	2	●	
地域リハビリテーションⅠ	3	1	●	
地域リハビリテーションⅡ	3	1	●	
環境因子調整法（実習）	3	1	●	
作業療法学専門演習	3	1	●	
作業療法研究法	3	1	●	
総合実習指導	3	1	●	
総合実習Ⅰ	3	12	●	
作業療法管理学	4	2	●	
中枢神経障害のリハビリテーション	4	1	●	
整形外科系障害のリハビリテーション	4	1	●	
高次脳機能障害リハビリテーション	4	1	●	
認知症リハビリテーション	4	1	●	
内科系障害リハビリテーション	4	1	●	
精神障害リハビリテーション	4	1	●	
上肢運動機能リハビリテーション	4	1	●	
作業療法介入法Ⅲ(実技)	4	1	●	
総合作業療法学	4	1	●	
総合作業療法学演習	4	1	●	
作業療法指導法演習	4	1	●	
作業療法学研究Ⅰ	4	1	●	
作業療法学研究Ⅱ	4	1	●	
総合実習Ⅱ	4	5	●	

地域作業療法学実習	4	1	●	

<2021年度以降の入学生>

1. リハビリテーション学科　介護学専攻

（1）　総合基礎科目

授業科目名	配当学年	単位	必修・選択	履修条件等
基礎演習Ⅰ	1	1	●	
基礎演習Ⅱ	1	1	●	
国際コミュニケーションⅠ	1	1	●	
国際コミュニケーションⅡ	1	1	●	
国際コミュニケーションⅢ	1	1	●	
国際コミュニケーションⅣ	1	1	●	
心理学	1	2	●	
社会学	2	2	○	
経済学	1	2	○	
憲法	1	2	○	
倫理学	1	2	○	
健康科学概論	1	1	◎	
自然科学概論	1	2	○	
統計学演習	2	2	◎	
情報処理演習	1	2	◎	
スポーツと健康Ⅰ	1	1	○	
スポーツと健康Ⅱ	1	1	○	
人間関係とコミュニケーション	1	2	●	

（2）　専門基礎科目

授業科目名	配当学年	単位	必修・選択	履修条件等
介護福祉論Ⅰ	1	2	●	
医学一般Ⅰ（からだのしくみ）	1	2	●	
生活支援技術Ⅰ（からだのしくみ）	1	2	●	
医学一般Ⅱ（認知症の理解）	1	2	●	
生理学	1	2	●	

人間発達学	1	1	●	
地域包括ケアシステム論	1	2	●	
リハビリテーション概論	2	2	●	
社会福祉原論Ⅰ	2	2	●	
介護福祉論Ⅱ	2	2	●	
社会調査法	3	2	○	
社会福祉原論Ⅱ	3	2	○	

（3）　専門科目

①　学科共通

授業科目名	配当学年	単位	必修・選択			履修条件等
			理学療法学	作業療法学	介護学	
障害者福祉論	2	2	○	○	●	
ターミナルケア	3※1	2	○	○	●	※1 理学・作業は4年配当

②　介護学専攻

授業科目名	配当学年	単位	必修・選択	履修条件等
生活支援技術Ⅱ	1	2	●	
生活支援技術演習Ⅰ	1	1	●	
生活支援技術演習Ⅱ	1	1	●	
介護過程	1	2	●	
介護過程演習Ⅰ	1	1	●	
家政学Ⅰ（調理実習）	1	1	●	
ソーシャルワークの基盤と専門職Ⅰ	1	2	●	
ソーシャルワークの基盤と専門職Ⅱ	1	2	○	
認知症介護	1	2	●	
社会保障論Ⅰ	1	2	●	
介護総合演習Ⅰ	1	1	●	
介護総合演習Ⅱ	1	1	●	
介護実習Ⅰ	1	2	●	
介護実習Ⅱ	1	3	●	
介護過程演習Ⅱ	2	1	●	

家政学Ⅱ（家庭経営）	2	2	●	
障害の理解	2	2	●	
高齢者の理解	2	1	●	
生活支援技術Ⅲ（運動機能・内部障害）	2	2	●	
生活支援技術Ⅳ（視覚・聴覚障害）	2	2	●	
介護過程演習Ⅲ	2	1	●	
リハビリテーション介護	2	1	○	
多職種連携	2	2	●	
地域福祉論Ⅰ	2	2	○	
ソーシャルワーク論Ⅰ	2	2	●	
ソーシャルワーク論Ⅱ	2	2	○	
介護総合演習Ⅲ	2	1	●	
介護実習Ⅲ	2	5	●	
高齢者福祉論	3	2	●	
地域福祉論Ⅱ	3	2	○	
リスクマネジメント	3	2	●	
福祉用具と住環境	3	2	○	
家政学Ⅲ（住居）	3	2	●	
心理的支援	3	2	○	
福祉サービス組織経営論	3	2	●	
医療福祉論	3	2	○	
公的扶助論	3	2	○	
権利擁護と成年後見	3	2	○	
社会保障論Ⅱ	3	2	○	
医療的ケア	3	2	●	
医療的ケア演習（吸引）	3	1	●	
医療的ケア演習（経管栄養）	3	1	●	
介護学研究Ⅰ	3	2	●	
ソーシャルワーク論Ⅲ	3	2	○	
ソーシャルワーク論Ⅳ	3	2	○	
ソーシャルワーク演習Ⅰ	3	1	○	社会福祉士課程登録者のみ履修可
ソーシャルワーク演習Ⅱ	3	1	○	社会福祉士課程登録者のみ履修可
ソーシャルワーク演習Ⅲ	3	2	○	社会福祉士課程登録者のみ履修可
ソーシャルワーク実習指導Ⅰ	3	1	○	社会福祉士課程登録者のみ履修可
ソーシャルワーク実習指導Ⅱ	3	1	○	社会福祉士課程登録者のみ履修可
ソーシャルワーク実習	3	4	○	社会福祉士課程登録者のみ履修可

中枢神経障害のリハビリテーション	4	1	○	
整形外科系障害のリハビリテーション	4	1	○	
高次脳機能障害リハビリテーション	4	1	○	
精神障害リハビリテーション	4	1	○	
疾患と生活支援	4	2	○	
基礎バイオメカニクス	4	2	○	
生活支援技術演習Ⅲ	4	1	●	
司法福祉論	4	2	○	
児童家庭福祉論	4	2	○	
介護学研究Ⅱ	4	2	●	
介護過程演習Ⅳ	4	1	●	
ソーシャルワーク演習Ⅳ	4	1	○	社会福祉士課程登録者のみ履修可
ソーシャルワーク実習指導Ⅲ	4	1	○	社会福祉士課程登録者のみ履修可

（4）　自由科目

学科共通

授業科目名	配当学年	単位	備考
ビジネススキル	2	2	メディア授業

2．福祉工学科　情報工学専修・建築バリアフリー専修

（1）　総合基礎科目

授業科目名	配当学年	単位	必修・選択		履修条件等
			情報工学	建築バリアフリー	
国際コミュニケーションⅠ	1	1	◎	◎	
国際コミュニケーションⅡ	1	1	◎	◎	
心理学	1	2	○	○	
社会学	1	2	○	○	
経済学	1	2	○	○	
憲法	1	2	○	○	
倫理学	1	2	○	○	
健康科学概論	1	1	◎	◎	
自然科学概論	1	2	○	○	
情報処理演習	1	2	●	●	
スポーツと健康Ⅰ	1	1	○	○	

スポーツと健康Ⅱ	1	1	○	○	
国際理解	1	4	○	○	
情報英語	3	1	○		

(2)　専門基礎科目

授業科目名	配当学年	単位	必修・選択		履修条件等
			情報工学	建築バリアフリー	
基礎数学Ⅰ	1	2	●	●	
基礎数学Ⅱ	1	2	○	○	
情報数学Ⅰ	1	2	○		
リハビリテーション論	1	2	○	○	
医学一般Ⅰ（からだのしくみ）	1	2	○	○	
情報工学入門	1	2	○		3年次編転入生は3年次全員履修
基礎演習	1	2	○		3年次編転入生は3年次全員履修
情報処理	1	2	○		3年次編転入生は3年次全員履修
建築デザイン入門	1	2		○	
環境建築入門	1	2		○	
確率統計学演習	2	2	○	○	
情報数学Ⅱ	2	2	○		
健康情報演習Ａ	2	2	○		3年次編転入生は3年次全員履修
健康情報演習Ｂ	2	2	○		3年次編転入生は3年次全員履修
論理回路	2	2	○		
社会調査法	3	2	○	○	

(3)　専門科目

①　学科共通

授業科目名	配当学年	単位	必修・選択		履修条件等
			情報工学	建築バリアフリー	
福祉用具論	1	2	○	○	3年次編転入生は3年次全員履修
介護福祉論	1	2	○	○	
情報技術Ⅰ	1	2	○	○	
情報技術Ⅱ	1	2	○	○	
情報技術Ⅲ	1	2	○	○	
情報技術Ⅳ	1	2	○	○	

キャリア形成Ⅰ	1	2	○	○	
キャリア形成Ⅱ	1	2	○	○	
キャリア形成Ⅲ	1	2	○	○	
キャリア形成Ⅳ	1	2	○	○	
障害者福祉論	2	2	○	○	
地域福祉論Ⅰ	2	2	○	○	
インターンシップⅠ	2	1	○	○	
インターンシップⅡ	2	2	○	○	
キャリア開発	3	2	○	○	
キャリア研究	3	2	○	○	
高齢者福祉論	3	2	○	○	

② 情報工学専修

授業科目名	配当学年	単位	必修・選択	履修条件等
コンピュータシステムⅠ	1	2	○	
プログラミング演習Ⅰ	1	2	○	3年次編転入生は3年次全員履修
プログラミング演習Ⅱ	1	2	○	
人工知能Ⅰ	2	2	○	
力学基礎	2	2	○	
コンピュータシステムⅡ	2	2	○	
データ構造とアルゴリズムⅠ	2	2	○	
リハビリテーション工学	2	2	○	
オブジェクト指向プログラミング演習	2	2	○	
データベース	2	2	○	
システム設計論	2	2	○	
情報ネットワーク	2	2	○	
福祉用具演習	2	1	○	
身体機能リハビリテーション	2	2	○	
認知機能リハビリテーション	2	2	○	
福祉用具市場の理解	2	2	○	
医療システム開発演習	2	2	○	
Ｗｅｂプログラミング演習	2	1	○	
情報アクセシビリティ	2	2	○	
情報セキュリティ	2	2	○	
人工知能Ⅱ	3	2	○	

組込みプログラミング演習	3	1	○	
データ構造とアルゴリズムⅡ	3	2	○	
生体情報とバイオメカニクス	3	2	○	
リハビリテーションシステム	3	2	○	
マルチメディア	3	2	○	
マルチメディア演習	3	1	○	
ＣＡＤ演習Ⅰ	3	1	○	
ＣＡＤ演習Ⅱ	3	1	○	
情報工学実験	3	2	○	
住環境整備・住宅関連機器	3	2	○	
健康情報実験	3	1	○	
生活支援機器演習	3	1	○	
生活と情報技術	3	2	○	
福祉用具プランニング演習Ⅰ	3	1	○	
福祉用具プランニング演習Ⅱ	3	1	○	
健康情報総合演習Ⅰ	3	1	○	
健康情報総合演習Ⅱ	3	1	○	
業界研究	3	1	○	
卒業研究Ⅰ	3	4	●	
卒業研究Ⅱ	4	4	●	

③ 建築バリアフリー専修

授業科目名	配当学年	単位	必修・選択	履修条件等
建築計画Ⅰ	1	2	○	
建築図学	1	2	○	
建築製図演習	1	4	○	
建築学概論	1	2	○	
建築材料Ⅰ	1	2	○	
建築ユニバーサルデザイン論	2	2	○	
建築人間工学	2	2	○	
建築デザイン表現演習	2	2	○	
建築材料Ⅱ	2	2	○	
建築構造力学	2	2	○	
建築構造力学応用	2	2	○	
建築測量実習	2	2	○	

建築ＣＡＤ演習	2	2	○	
環境政策論	2	2	○	
建築法規	2	2	○	
生態学概論	2	2	○	
建築計画Ⅱ	2	2	○	
建築設計演習Ⅰ	2	4	○	
建築設計演習Ⅱ	2	4	○	
建築生産	2	2	○	
都市計画論	2	2	○	
エコロジカル建築	2	2	○	
都市景観生態学	2	2	○	
森林保護学	3	2	○	
福祉住環境計画	3	2	○	
建築設備	3	2	○	
建築一般構造	3	2	○	
建築一般構造応用	3	2	○	
建築環境工学	3	2	○	
エコロジカル建築設計演習	3	4	○	
福祉環境設計演習	3	4	○	
環境経済学	3	2	○	
建築防災計画	3	2	○	
ビオトープ計画施工演習	3	4	○	
環境分析評価演習	3	2	○	
造園学	3	2	○	
都市緑化論	3	2	○	
環境共生のまちづくり	3	2	○	
卒業研究Ⅰ	3	4	●	
企業・行政研究	4	2	○	
ビオトープ研究	4	2	○	
卒業研究Ⅱ	4	4	●	

（5）　自由科目

学科共通

授業科目名	配当学年	単位	備考
ビジネススキル	2	2	メディア授業

<2025年度以降の入学生>

1. リハビリテーション学科　理学療法学専攻・作業療法学専攻

（1）　総合基礎科目

授業科目名	配当学年	単位	必修・選択		履修条件等
			理学療法学	作業療法学	
基礎演習	1	2		●	
基礎演習Ⅰ	1	1	●		
基礎演習Ⅱ	1	1	●		
国際コミュニケーションⅠ	1	1	◎	◎	
国際コミュニケーションⅡ	1	1	◎	◎	
国際コミュニケーションⅢ	1	1		◎	
国際コミュニケーションⅣ	2	1		◎	
心理学	1	2	○	○	
社会学	1	2	○	○	
経済学	1	2	○	○	
憲法	1	2	○	○	
倫理学	1	2	○	○	
健康科学概論	1	1	◎	◎	
自然科学概論	1	2	○	○	
統計学演習	1	2※1	◎	◎	※1 作業は1単位
情報処理演習	1	2	◎	◎	
スポーツと健康Ⅰ	1	1	○	○	
スポーツと健康Ⅱ	1	1	○	○	
人間関係とコミュニケーション	1	2	●	●	
キャリア開発	4	1		○	
日本福祉大学の歴史と学び	1	2	●	●	

（2）　専門基礎科目

① 理学療法学専攻・作業療法学専攻

授業科目名	配当学年	単位	必修・選択		履修条件等
			理学療法学	作業療法学	
リハビリテーション概論	1	2	●	●	

人間発達学	1	1	●	●	
生化学	1	1	○		
生理学Ⅰ	1	2	●	●	
生理学Ⅱ	1	2	●	●	
生理学実習	1	1	●	●	
解剖学Ⅰ	1	2	●	●	作業はメディア授業
解剖学Ⅱ	1	2	●		
解剖学実習	1	2※1	●	●	※1　作業は1単位
基礎運動学	1	2		●	
医学概論	1	1	●	●	
地域包括ケアシステム論	1	2	●	●	
臨床心理学	2	1	●	●	
小児科学	2	1	●	●	
老年学	2	1	●	●	
病理学	2	2	●	●	
整形外科学	2	2	●	●	
内科学	2	2	●	●	
臨床神経科学	2	2	●	●	
精神科学	2	2	●	●	
基礎運動学実習	2	1		●	
栄養学	2	1	●	●	
疼痛医学	2	1	●		
医学英語Ⅰ	2※2	1	●	○	※2 作業は3年配当
医学英語Ⅱ	2※2	1	●	○	※2 作業は3年配当
救急医学	3	1	●	●	
薬理学	3	1	●	●	
公衆衛生学	3	2	●	●	

（3）　専門科目

①学科共通

授業科目名	配当学年	単位	必修・選択		履修条件等
			理学療法学	作業療法学	
福祉住環境計画	3※1	2	○	○	※1　理学は4年配当

②理学療法学専攻・作業療法学専攻共通

授業科目名	配当学年	単位	必修・選択		履修条件等
			理学療法学	作業療法学	
リハビリテーション工学	4	2	○	○	

③ 理学療法学専攻

授業科目名	配当学年	単位	必修・選択	履修条件等
理学療法学概論	1	2	●	
基礎運動学	1	2	●	
運動療法学Ⅰ	1	1	●	
運動療法学Ⅰ実習	1	1	●	
応用運動学	1	2	●	
理学療法評価学Ⅰ	1	2	●	
理学療法評価学Ⅰ実習	1	2	●	
見学実習前指導	1	1	●	
見学実習	1	1	●	
運動療法学Ⅱ	2	2	●	
物理療法学	2	2	●	
物理療法学実習	2	2	●	
日常生活活動学	2	2	●	
日常生活活動学実習	2	2	●	
理学療法評価学Ⅱ	2	2	●	
理学療法評価学Ⅱ実習	2	2	●	
運動学実習	2	2	●	
運動器理学療法学	2	2	●	
運動器理学療法学実習	2	2	●	
義肢装具学	2	2	●	
義肢装具学実習	2	1	●	
機能障害科学	2	1	●	
評価実習前指導	2	1	●	
評価実習	2	4	●	
理学療法管理学	3	2	●	
高齢者理学療法学	3	1	●	

小児理学療法学	3	2	●	
内部障害理学療法学	3	2	●	
内部障害理学療法学実習	3	2	●	
神経系理学療法学	3	2	●	
神経系理学療法学実習	3	2	●	
地域理学療法学	3	1	●	
スポーツ理学療法学	3	2	●	
前庭リハビリテーション	3	2	●	
理学療法学研究Ⅰ	3	1	●	
総合実習前指導	3	1	●	
総合実習	3	12	●	
地域理学療法学実習	3	1	●	
理学療法特論	4	1	●	
統合理学療法学	4	2	●	
がん理学療法学	4	1	○	
医療統計学	4	1	○	
ヘルスプロモーション	4	1	○	
理学療法学研究Ⅱ	4	1	●	
理学療法学研究Ⅲ	4	1	●	
総合実習後指導	4	1	●	

④ 作業療法学専攻

授業科目名	配当学年	単位	必修・選択	履修条件等
作業療法学概論	1	1	●	
基礎作業学	1	2	●	
リハビリテーション介護	1	1	○	
解剖生理学実習	1	1	●	
神経系解剖生理学	1	2	●	
運動器系解剖生理学Ⅰ	1	2	●	
見学実習指導	1	1	●	
見学実習	1	2	●	
応用運動学	2	1	●	
運動器系解剖生理学Ⅱ	2	2	●	
作業療法評価学Ⅰ	2	2	●	
作業療法評価学実習Ⅰ	2	1	●	

作業療法評価学Ⅱ	2	1	●	
作業療法評価学実習Ⅱ	2	1	●	
作業療法評価学Ⅲ	2	1	●	
身体障害作業療法学Ⅰ	2	1	●	
身体障害作業療法学Ⅱ	2	1	●	
精神障害作業療法学Ⅰ	2	1	●	
日常生活活動学	2	2	●	
日常生活活動学実習	2	1	●	
作業療法学基礎演習	2	1	●	
評価実習指導	2	1	●	
評価実習	2	3	●	
義肢装具学	3	1	●	
作業療法介入法Ⅰ(実技)	3	1	●	
作業療法介入法Ⅱ(実技)	3	1	●	
作業療法評価学Ⅳ	3	1	●	
身体障害作業療法学Ⅲ	3	1	●	
身体障害作業療法学Ⅳ	3	1	●	
精神障害作業療法学Ⅱ	3	1	●	
生活環境介入論	3	1	●	
老年期作業療法学	3	2	●	
小児作業療法学Ⅰ	3	1	●	
小児作業療法学Ⅱ	3	1	●	
高次脳機能障害学	3	2	●	
地域リハビリテーションⅠ	3	1	●	
地域リハビリテーションⅡ	3	1	●	
環境因子調整法（実習）	3	1	●	
作業療法学専門演習	3	1	●	
作業療法研究法	3	1	●	
総合実習指導	3	1	●	
総合実習Ⅰ	3	12	●	
作業療法管理学	4	2	●	
中枢神経障害のリハビリテーション	4	1	●	
整形外科系障害のリハビリテーション	4	1	●	
高次脳機能障害リハビリテーション	4	1	●	
認知症リハビリテーション	4	1	●	
内科系障害リハビリテーション	4	1	●	

精神障害リハビリテーション	4	1	●	
上肢運動機能リハビリテーション	4	1	●	
作業療法介入法Ⅲ(実技)	4	1	●	
総合作業療法学	4	1	●	
総合作業療法学演習	4	1	●	
作業療法指導法演習	4	1	●	
作業療法学研究Ⅰ	4	1	●	
作業療法学研究Ⅱ	4	1	●	
総合実習Ⅱ	4	5	●	
地域作業療法学実習	4	1	●	

別表 5　実習実費を納入しなければならない科目（第 10 条関係）

リハビリテーション学科　作業療法学専攻

＜2013～2017年度の入学生に適用＞

科　目	実習費
日常生活活動学実習	1,000円
作業療法指導技法Ⅰ（実技）	2,200円
作業療法指導技法Ⅱ（実技）	1,500円

＜2018年度以降の入学生に適用＞

科　目	実習費
日常生活活動学実習	1,000円
作業療法介入法Ⅰ（実技）	2,200円
作業療法介入法Ⅱ（実技）	1,500円

リハビリテーション学科　介護学専攻

＜2013～2017年度の入学生に適用＞

科　目	実習費
家政学Ⅰ（調理実習）	2,000円

＜2018年度以降の入学生に適用＞

科　目	実習費
家政学Ⅰ（調理実習）	2,000円
生活支援技術演習Ⅱ	500円

福祉工学科　健康情報専修

＜2013～2017年度の入学生に適用＞

科　目	実習費
健康情報演習Ⅲ	1,500円
福祉用具演習Ⅱ	1,500円
福祉用具演習Ⅲ	1,500円

福祉工学科　情報工学専修

＜2018年度以降の入学生に適用＞

科　目	実習費
健康情報演習Ａ	1,500円
生活支援機器演習	1,500円
情報工学実験	500円
ＣＡＤ演習Ⅱ	1,500円

別表6　1年間に履修登録できる授業科目の単位数（第11条関係）

学　科	専攻・専修	2015 年度以降入学生	2014 年度以前入学生
ﾘﾊﾋﾞﾘﾃｰｼｮﾝ	理学療法学	48 単位	50 単位
	作業療法学	48 単位	50 単位
	介護学	49 単位	50 単位
福祉工	健康情報/情報工学	48 単位	50 単位
	ﾊﾞﾘｱﾌﾘｰﾃﾞｻﾞｲﾝ/建築バリアフリー	48 単位	50 単位

別表7　履修前提条件を設定する科目（第12条関係）

リハビリテーション学科＜2013～2017 年度の入学生に適用＞

	該当科目	前提条件
理学療法学専攻	臨床運動学	「運動学」の修得
	見学実習	「見学実習指導」の修得
	評価実習	実習科目以前に配置された進級必修科目の修得
	総合実習Ⅰ	
	総合実習Ⅱ	
作業療法学専攻	見学実習	実習科目以前に配置された進級必修科目の修得
	評価実習	
	総合実習Ⅰ	

	総合実習Ⅱ	
介護学専攻	介護実習Ⅰ	「介護福祉論Ⅰ」「コミュニケーションⅠ」「生活支援技術演習Ⅰ」「介護過程」の修得
	介護実習Ⅱ	**2013～2014年度の入学生に適用** 「コミュニケーションⅡ」「生活支援技術演習Ⅱ」「生活支援技術Ⅱ」「家政学Ⅰ（調理実習）」「介護過程演習Ⅰ」「介護総合演習Ⅰ」「介護実習Ⅰ」の修得 **2015年度以降の入学生に適用** 「コミュニケーションⅡ」「生活支援技術演習Ⅱ」「生活支援技術Ⅱ」「家政学Ⅰ（調理実習）」「医学一般Ⅱ（疾患の理解）」「介護過程演習Ⅰ」「介護総合演習Ⅰ」「介護実習Ⅰ」の修得
	介護実習Ⅲ	「介護福祉論Ⅱ」「リハビリテーション概論」「精神保健」「生活支援技術（運動機能障害）」「生活支援技術（内部障害）」「生活支援技術（視覚・聴覚障害）」「介護過程演習Ⅱ」「介護総合演習Ⅱ」「介護実習Ⅱ」の修得

リハビリテーション学科　<2018年度以降の入学生に適用>

	該当科目	前提条件
理学療法学専攻	見学実習	実習科目以前に配置された進級必修科目の修得 *1：2020 年度以降の入学生に適用 *2：2018～2019 年度の入学生に適用
	評価実習	
	総合実習*1	
	総合実習Ⅰ*2	
	総合実習Ⅱ*2	
作業療法学専攻	見学実習	実習科目以前に配置された進級必修科目の修得
	評価実習	
	総合実習Ⅰ	
	総合実習Ⅱ	
介護学専攻	介護実習Ⅰ	2018～2020年度入学生に適用 「介護福祉論Ⅰ」「コミュニケーションⅠ」「生活支援技術演習Ⅰ」「介護過程」の修得 2021年度以降入学生に適用 「介護福祉論Ⅰ」「生活支援技術演習Ⅰ」「介護過程」「地域包括ケアシステム論」の修得

	介護実習Ⅱ	2018～2020年度入学生に適用 「コミュニケーションⅡ」「生活支援技術演習Ⅱ」「生活支援技術Ⅱ」「家政学Ⅰ（調理実習）」「医学一般Ⅱ（疾患の理解）」「介護過程演習Ⅰ」「介護総合演習Ⅰ」「介護実習Ⅰ」の修得 2021年度以降入学生に適用 「生活支援技術演習Ⅱ」「生活支援技術Ⅱ」「家政学Ⅰ（調理実習）」「医学一般Ⅱ（疾患の理解）」「介護過程演習Ⅰ」「介護総合演習Ⅰ」「介護実習Ⅰ」の修得
	介護実習Ⅲ	2018～2020年度入学生に適用 「介護福祉論Ⅱ」「リハビリテーション概論」「精神保健」「生活支援技術（運動機能障害）」「生活支援技術（内部障害）」「生活支援技術（視覚・聴覚障害）」「介護過程演習Ⅱ」「介護総合演習Ⅱ」「介護実習Ⅱ」の修得 2021年度以降入学生に適用 「介護福祉論Ⅱ」「リハビリテーション概論」「心理的支援」「生活支援技術Ⅲ（運動機能・内部障害）」「生活支援技術（視覚・聴覚障害）」「介護過程演習Ⅱ」「介護総合演習Ⅱ」「介護実習Ⅱ」の修得

福祉工学科　＜2013～2017 年度の入学生に適用＞

	該当科目	前提条件
健康情報専修	プログラミング演習Ⅱ	「プログラミング演習 I」の単位修得済み、または、同時履修
	福祉用具プランニング演習I	「福祉用具応用」の単位修得済み、または、同時履修
	福祉用具プランニング演習Ⅱ	「住環境整備・住宅関連機器」の単位修得済み、または、同時履修
	卒業研究Ⅱ	以下の要件を満たすこと 1）以下の科目（合計22単位）のうち16単位以上修得 「基礎数学II（2単位）」「リハビリテーション論（2単位）」「身体の構造と機能（2単位）」「プロ

		グラミング演習II（2単位）」「コンピュータシステムI（2単位）」「コンピュータシステムII（2単位）」「プログラミング応用（2単位）」「データ構造とアルゴリズム（2単位）」「医療システム開発演習I（2単位）」「力学基礎（2単位）」「リハビリテーション工学（2単位）」 2）以下の科目の修得 「健康情報演習Ⅰ」「健康情報演習Ⅱ」「健康情報演習Ⅲ」「健康情報演習Ⅳ」「プログラミング演習Ⅰ」「情報工学入門」「福祉用具論」「卒業研究Ⅰ」
バリアフリーデザイン専修	卒業研究Ⅱ	「二級建築士・木造建築士受験資格」取得に関する履修規程の別表 2、3 に定める科目のうち、二級建築士免許登録要件（実務経験 0 年）に必要な科目（40 単位以上）の修得

福祉工学科　　＜2018～2020 年度の入学生に適用＞

	該当科目	前提条件
情報工学専修	プログラミング演習Ⅱ	「プログラミング演習Ⅰ」の単位修得済み、または、同時履修
	福祉用具プランニング演習Ⅰ	「リハビリテーション工学」の単位修得済み、または、同時履修
	福祉用具プランニング演習Ⅱ	「住環境整備・住宅関連機器」の単位修得済み、または、同時履修
	健康情報総合演習Ⅰ	「データ構造とアルゴリズムⅠ」の単位修得済み
	健康情報総合演習Ⅱ	「福祉用具プランニング演習Ⅱ」の単位取得済み、 　または、同時履修
	社会福祉研究	「相談援助実習Ａ・Ｂ」の単位修得済み
	卒業研究Ⅱ	以下の要件を満たすこと 1)以下の科目（合計20単位）のうち14単位以上修得 「基礎数学Ⅱ（2単位）」「リハビリテーション論（2単位）」「プログラミング演習Ⅱ（2単位）」「コンピュータシステムI（2単位）」「コンピュータシステムⅡ（2単位）」「データ構造とアルゴリズム

		Ⅰ（2単位)」「力学基礎（2単位)」「リハビリテーション工学（2単位)」「データベース（2単位)」「情報ネットワーク（2単位)」 2)以下の科目の修得 「基礎演習」「情報処理」「健康情報演習Ａ」「健康情報演習Ｂ」「プログラミング演習Ⅰ」「情報工学入門」「福祉用具論」「卒業研究Ⅰ」
建築バリアフリー専修	社会福祉研究	「相談援助実習Ａ・Ｂ」の単位修得済み
	卒業研究Ⅱ	「卒業研究Ⅰ」および「二級建築士・木造建築士受験資格」取得に関する履修内規の別表4に定める科目のうち、二級建築士免許登録要件（実務経験0年）に必要な科目（40単位以上）の修得

福祉工学科　＜2021 年度以降の入学生に適用＞

	該当科目	前提条件
情報工学専修	プログラミング演習Ⅱ	「プログラミング演習I」の単位修得済み、または、同時履修
	福祉用具プランニング演習I	「リハビリテーション工学」の単位修得済み、または、同時履修
	福祉用具プランニング演習Ⅱ	「住環境整備・住宅関連機器」の単位修得済み、または、同時履修
	健康情報総合演習Ⅰ	「データ構造とアルゴリズムⅠ」の単位修得済み
	健康情報総合演習Ⅱ	「福祉用具プランニング演習Ⅱ」の単位取得済み、または、同時履修
	人工知能Ⅰ	「情報数学Ⅰ」および「情報数学Ⅱ」の単位修得済み、または、同時履修
	人工知能Ⅱ	「人工知能Ⅰ」の単位修得済み、または、同時履修
	卒業研究Ⅱ	以下の要件を満たすこと １）以下の科目（合計26単位）のうち18 単位以上修得 「情報数学Ⅰ（2単位)」「情報数学Ⅱ（2単位)」「人工知能Ⅰ（2単位)」　「基礎数学Ⅱ（2 単位)」「リハビリテーション論（2 単位)」「プログラミング演習Ⅱ（2単位)」「コンピュータシステムⅠ（ 2 単位)」「コンピュータシステムⅡ（2 単位)」「データ構造とアルゴリ

		ズムⅠ（2 単位)」「力学基礎（2 単位)」「リハビリテーション工学（2単位)」「データベース（2 単位)」「情報ネットワーク（2 単位)」 ２）以下の科目の修得 ・3年次編転入生以外 「基礎演習」「情報処理」「健康情報演習Ａ」「健康情報演習Ｂ」「プログラミング演習Ⅰ」「情報工学入門」「福祉用具論」「卒業研究Ⅰ」 ・3年次編転入生 「卒業研究Ⅰ」 ※「基礎演習」「情報処理」「健康情報演習Ａ」「健康情報演習Ｂ」「プログラミング演習Ⅰ」「情報工学入門」「福祉用具論」は3年次全員履修科目とする。

福祉工学科　＜2021 年度の入学生に適用＞

建築バリアフリー専修	卒業研究Ⅱ	「卒業研究Ⅰ」および「二級建築士・木造建築士受験資格」取得に関する履修内規の別表4に定める科目のうち、二級建築士免許登録要件（実務経験0年）に必要な科目（40単位以上）の修得

福祉工学科　＜2022 年度以降の入学生に適用＞

建築バリアフリー専修	卒業研究Ⅱ	以下の要件を満たすこと １）以下の5科目（合計16単位）のうち 6単位以上修得 「福祉住環境計画（2単位)」「エコロジカル建築設計演習（4単位)」「福祉環境設計演習（4単位)」「ビオトープ計画施行演習（4単位)」「環境分析評価演習（2単位)」 ２）以下の科目の修得 「卒業研究Ⅰ」および「二級建築士・木造建築士受験資格」取得に関する履修内規の別表4に定める科目のうち、二級建築士免許登録要件（実務経験0年）に必要な科目（40単位以上）

別表8　単位認定を行う資格（福祉工学科）（第13条関係）

<table>
<tr><th>資格認定科目
と単位数</th><th>認定する資格と単位数</th><th>備考</th></tr>
<tr><td>情報技術Ⅰ
（2 単位）</td><td rowspan="3">2017 年度までの入学生に適用
・IT パスポート（2 単位）

・基本情報技術者（2 単位）
「下位資格：IT パスポート（2 単位）」

・応用情報技術者（4 単位）
「下位資格：IT パスポート（2 単位）
基本情報技術者（2 単位）」

・ネットワークスペシャリスト（4 単位）
「下位資格：IT パスポート（2 単位）
基本情報技術者（2 単位）」

・LPIC-1（2 単位）

・LPIC-2（2 単位）
「下位資格：LPIC-1（2 単位）」

・LPIC-3（2 単位）
「下位資格：LPIC-1（2 単位）
LPIC-2（2 単位）」

・医療情報技師（4 単位）</td><td rowspan="3">2017 年度までの入学生に適用
・取得した資格を 4 科目 8 単位まで認定する。
・上位の資格を取得した場合は、「　」内の下位の資格も取得したものとして単位認定を行う。
・初級システムアドミニストレータ、ソフトウェア開発技術者、テクニカルエンジニア＜ネットワーク＞を取得した場合には、それぞれ IT パスポート、応用情報技術者、ネットワークスペシャリストを取得した場合と同一と見なす。</td></tr>
<tr><td>情報技術Ⅱ
（2 単位）</td></tr>
<tr><td>情報技術Ⅲ
（2 単位）</td></tr>
</table>

情報技術Ⅳ （2 単位）	2018 年度以降の入学生に適用 ・ IT パスポート(2 単位) ・ 情報セキュリティマネジメント(2 単位) 「下位資格：IT パスポート(2 単位)」 ・ 基本情報技術者(4 単位) ・ 応用情報技術者(4 単位) 「下位資格：基本情報技術者(4 単位)」 ・ ネットワークスペシャリスト(4 単位) 「下位資格：基本情報技術者(4 単位)」 ・ LPIC-1 (2 単位) ・ LPIC-2 (2 単位) 「下位資格：LPIC-1(2 単位)」 ・ LPIC-3 (2 単位) 「下位資格：LPIC-1(2 単位)，LPIC-2(2 単位)」 ・医療情報技師(4 単位)	2018 年度以降の入学生に適用 ・取得した資格を 4 科目 8 単位まで認定する。 ・上位の資格を取得した場合は、「　」内の下位資格も取得したものとして単位認定を行う。
キャリア形成Ⅰ （2 単位） キャリア形成Ⅱ （2 単位） キャリア形成Ⅲ （2 単位）	2017 年度までの入学生に適用 ・福祉情報技術コーディネータ 2 級、1 級 ・福祉住環境コーディネータ 2 級、1 級 ・カラーコーディネータ 2 級、1 級 ・CAD 利用技術者 2 級、1 級 上記 4 つの資格については、1 級の資格を取得した場合、2 級の資格も取得したものとして、合計 4 単位認定する。	・取得した資格を 4 科目 8 単位まで認定する。

キャリア形成Ⅳ （2 単位）	（2 級で 2 単位、1 級で 2 単位） ・宅地建物取引士（2 単位） ・インテリアコーディネータ（2 単位） ・ビオトープ計画管理士 2 級【計画】（2 単位） ・ビオトープ計画管理士 2 級【施工】（2 単位） ・介護職員初任者研修（2 単位） 2018 年度以降の入学生に適用 ・福祉住環境コーディネータ 2 級、1 級 ・カラーコーディネータ 2 級、1 級 ・CAD 利用技術者 2 級、1 級 上記 4 つの資格については、1 級の資格を取得した場合、2 級の資格も取得したものとして、合計 4 単位認定する。 （2 級で 2 単位、1 級で 2 単位） ・宅地建物取引士（2 単位） ・インテリアコーディネータ（2 単位） ・ビオトープ計画管理士 2 級【計画】（2 単位） ・ビオトープ計画管理士 2 級【施工】（2 単位） ・介護職員初任者研修（2 単位）	